

令和1年度 事業報告書



社会福祉法人薄光会

目 次

	ページ
1. 令和1年度 事業所の概要	1
2. 令和1年度を振り返って	
3. 令和1年度重点課題への取組み	2
4. 法人事業計画に対する取組み	3
5. 理事会、評議員会、運営協議会に関する事項	4
6. 職員に関する事項	6
7. 利用者に関する事項	7
8. 施設整備・設備整備に関する事項：100万円以上の整備、契約	8
9. その他	
10. 薄光会 決算	9
11. 事業所事業報告	
豊岡光生園	10
豊岡光生園決算（相談支援センター天羽サービス区分含む）	16
三芳光陽園	17
三芳光陽園決算	24
鴨川ひかり学園	25
鴨川ひかり学園決算	31
湊ひかり学園	32
湊ひかり学園決算	40
ケアホームCOCO	41
ケアホームCOCO決算	47
太陽のしずく	48
太陽のしずく決算	56
ひなたホームズ	57
ひなたホームズ決算	60
相談支援センター天羽	61
あおいそら決算	68

令和1年度 事業報告

1. 令和1年度 事業所の概要

事業所の名称 管理者	所在地	事業開始 年月日	利用定員	敷地・建物構造規模
豊岡光生園 多田 浩司	富津市豊岡3535-1	S55.7.7	施設入所支援 生活介護 短期入所	40 40 10 敷地：2,676.63㎡ 鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根 亜鉛メッキ鉄板葺2階建：2093.67㎡
三芳光陽園 山田 洋治	南房総市上堀280	H2.6.10	特別養護老人ホーム 短期入所 通所介護 居宅介護支援	57 9 25 - 敷地：7,262.79㎡ 鉄筋コンクリート平屋建：1834.53㎡
鴨川ひかり学園 栗原 祥浩	鴨川市代1297	H8.10.1	生活介護 日中一時支援	40 7 敷地：4,637.34㎡ 鉄筋コンクリート平屋建：552.24㎡
湊ひかり学園 小宮順一郎	富津市湊934-18	H16.4.1	生活介護 日中一時支援 地域活動支援センター 放課後等デイサービス	20 10 20 10 敷地：5308.53㎡ 鉄筋コンクリート平屋建：782.61㎡
ケアホーム COCO 井上 利昭	富津市湊1070-3	H18.12.1	共同生活援助	34 COCO 木造スレート葺2階建 7LDK 198.20㎡ MOMO 鉄筋造メッキ鋼板葺2階建 8LDK 240.64㎡ のどか 木造平屋建 7LDK 109.20㎡ あけぼの荘 木造かわら葺2階建 7LDK 124.25㎡ ほのか 木造スレート葺2階建 6LDK 190.86㎡ 勝手の家 木造平屋建 5LDK 100.88㎡
太陽のしずく 幾野 圭裕	富津市湊1070-3	H21.4.1	生活介護 日中一時支援 放課後等デイサービス	35 3 10 敷地：1258.74㎡ 鉄骨造2階建：479.52㎡
ひなたホームズ 栗原 祥浩	鴨川市代1297	H25.5.1	共同生活援助	9 おくにあん 木造平屋建 5LDK 92.16㎡ まるあんホーム 木造平屋建 6LDK 142.22㎡
相談支援 センター天羽 大森 匠	富津市豊岡3535-1	H21.7.1	一般相談支援 特定相談支援 障害児相談支援 相談支援（市委託） 協議会一部事務局（市委託） 障害児等療育支援（県委託）	

2. 令和1年度を振り返って

今年度は令和改元の祝賀ムードで始まり、法人事業も順調に滑り出しました。そしてサービスの質をより向上させるために、また計画的に設備整備や環境整備に取り組むために、さらに地域福祉の推進を図るために、年度中旬を目途に中長期計画の策定をめざしました。しかしながら、経営会議で法人の基本理念の見直しが必要ではないかという意見が出され、この議論に時間を費やしたことで年度中の策定は叶いませんでした。策定にあたっては資金確保の見通しを立て、計画が画餅にならないようにしていきたいと思っています。

その財源となる積立金ですが、現在のところ新規事業を立ち上げるには到底足りません。次年度以降、限られた条件の中で資金を調達できるよう経営努力していきたいと思っております。

社会福祉法人制度改正における経営基盤の強化と透明性の確保について、これまで数年かけて推し進めてきました。そのうち組織統治や財務管理の適正化については、今まで実践してきたことに加え、今年度は予算執行に係る職務権限を整え、契約手順の不十分な点を改善しました。コンプライアンスの徹底と財務規律の健全化についても、引き続き努めていきます。

情報公開については、ホームページ等を通じて積極的に情報発信してきました。次年度以降も、より社会の信頼と協力を得られるよう取り組んでいく所存です。

新年度に向けた人材確保について、例年以上に苦慮しました。新卒者の採用は1名のみで、年度途中の求人も応募が少ない状況でした。これは、社会全体にわたる人手不足に加え、福祉事業所数の増加が拍車をかけたことによります。

その対策として、人材紹介会社を介しての募集、ホームページリニューアルによる法人の魅力発信に努めました。幸いにして退職職員は17名と、前年度の60%程度でした。これは、より働きやすい環境づくりや職員の待遇改善に努めたことの結果だと思っておりますので、引き続き実践していく所存です。

当法人は年々人口が減少している過疎地域で事業を行っており、人材確保が最大の課題です。これには良策がなく、法人を上げて取り組んでいかなければと思っています。

働き方改革については、まだまだ努力と工夫が必要です。人が人をお世話する職業であり、利用者の安全を図り、要望に応じていく仕事ではありますが、引き続き必要な改善をしていきたいと考えています。

法人設立から40年、今年度ほど自然災害に見舞われた年はありませんでした。猛烈な強さにまで発達した台風が2度到来し、10月には記録的な豪雨にありました。甚大な被害はありませんでしたが、数日にわたる停電、断水、電波障害と通行止めは、利用者の生活に大きな影響を及ぼしました。

このような大きな台風は房総にこないものだと思っていた職員が大多数であり、心構えや備えは十分ではありませんでした。これらのことについては問題点を抽出し、可能な範囲で対策を講じたところです。

そして新型コロナウイルス感染症の発生。幸いにして罹患したケースはありませんでしたが、これも利用者の生活に大きな影響を及ぼしました。できる範囲で感染予防に努めてはきましたが、マスクや消毒液の備蓄が足りなかった点は反省するところです。

さて、令和元年度の事業計画において、サービス向上、組織強化、人事・労務管理と人材確保・育成および財務管理や財務基盤安定（強化）への取り組みについて幾つか目標を立てました。そして、その目標を達成するために1年間努めてきました。これらの結果については、担当別に報告させていただきます。

理事長 栗原 祥浩

3. 令和1年度重点課題への取り組み

(1) 6月役員改選以降の法人体制の確立

- 法人会議の運営
理事会（通常理事会：5月、9月、2月 臨時理事会：6月、12月、2月、3月）
定時評議員会（6月）
運営協議会（7月、1月）
経営会議（毎水曜 計41回開催）
中長期計画・法人理念の再策定に向けてSWOT分析・MVVB分析を行う
- 非常災害対策
台風15号による甚大な被害を教訓に、台風19号接近時に非常災害対策室を設置し、情報の発信と対応の指示（10月9日開設、10月17日閉室）
- 諸規程の改定
就業規則関係の改定：有給の時季指定、特定処遇改善加算、タイムカードの導入、ハラスメント他
定款細則、法人運営管理規程の改定：専決事項、職務権限の見直し
経理規程：拠点区分の新設、会計帳簿の規定の見直し 他
その他、公用車安全運転管理規程、退職金規程、旅費規程を改定
- 社会保険労務士との業務委託契約
労務関係の規程改定や個々の事例への対応について助言をいただく
- その他
あおいそら開設に係る改修工事の一般競争入札実施
保護者・家族の役員会、支部会、研修会（暮らしの検討部会と連携した映画視聴会）への参加
NPOひかりとの協議会（隔月開催）
コロナウイルス感染症対策

6月の役員改選以降、上記業務について対応してきた。

災害とは無縁と思いこんでいたところに台風15号被災があり、自然災害に対する考え方を改めていく必要性を痛感させられた。コロナウイルス感染症についても、『自分は大丈夫だ』ではなく、『周囲の人たちに感染させない』というスタンスでの対応を職員に周知した。

目先のことへの対応に追われた令和1年度であったが、次年度以降、確実に伸びてきている新しい世代にバトンが渡せるよう、体制をかためていきたいと考える。

(2) S-K-Yプロジェクトと湊ひかり学園の事業再編

- S-K-Yプロジェクトの第一歩として多機能事業所『あおいそら』開設に向けて準備した1年だった。しかし、台風等の災害や国交省補助金申請（採択されなかったが）等で、当初10月の開設予定が大幅に遅れてしまった。それでも改修工事に係る入札は無事終わり、工事は順調に進んでいたが、新型コロナウイルスの影響から衛生器具等の納期が遅れているという問題が出てきた。現時点では令和2年6月1日開設を目指しているが、開設時期が更に遅れる恐れもある。
- 湊ひかり学園再編については、『あおいそら』事業開設と密接に関連しているので、定員増も含め、活動方針を考えていたが、現状まだ定まっていない。ただ大きなコンセプトとしては、子どもから高齢者まで幅広い世代が、ゆっくりした空間を共有しながら、地域とかかわれる環境を目指した事業再編を考えている。

(3) 豊岡プロジェクトの始動

- 短期入所の空きがない現状や医療的なケアが必要な利用者の暮らしについて、事業所内での検討は行われているが、法人暮らしの検討部会と連携しての検討は十分にできなかった。
- 在宅や入所施設、グループホーム等の暮らしの場では、重度化（医療的ニーズ）や高齢化が課題になっている。また、在宅の生活を継続していくための短期入所の慢性的な空きがない状況も課題になっている。これらの課題に対応するため、「日中サービス支援型グループホーム」という新しいグループホームの形態が制度化された。当法人でも利用者や入居者の状況は同じで、政策企画会議の暮らしの検討部会において、日中サービス支援型グループホームの検討を重ねてきた。箱ものをつくることは可能だが、昨今の人材不足から人材確保が困難であるという見解に至っている。今後は、このニーズに対して具体的にどのようにしていくのか再度検討を要することになっている。

(4) クラウド化プロジェクトの始動

- ・法人事務局での対応がほとんどで、プロジェクトとしての動きはできていない。
- ・ソフト業者より会計ソフトのクラウド対応が可能との案内があった。あおいそら開設、ほうきぼし移転に合わせ会計ソフトのクラウド対応を検討していきたい。
- ・情報の共有化については、法人事務局と太陽のしずくで、オンラインでのスケジュール共有を試行的に始めており、会計ソフトのクラウド対応と合わせ、全事業所に広げていきたい。
- ・人事、給与、労務事務の一元化については、業務委託契約を締結した社会保険労務士のアドバイスをあおぎながら少しずつ進めていきたい。第一歩として、勤務時間の打刻のためタイムカードを導入している。
- ・ホームページを業者に依頼し、リニューアルした。情報発信のツールとして活用していきたい。

4. 法人事業計画に対する取り組み

(1) サービス向上への取り組み

- ・『あおいそら』開設に向けて、地域との連携や関わりをコンセプトに事業展開することを目指しているため、地域への説明等を丁寧に重ねてきた。補助金の申請等もあり、下半期(10月)の開設は大きくずれ込んでしまったが、地域のニーズを直接聞いたことは収穫であった。反省点としては、利用者への説明をする際に、事業の方向性を明確に示すことができず、少なからず不安を与えてしまったことがあげられる。
- ・対人援助水準部会メンバーを中心に各事業所の内部支援監査を実施してきた。
画一的な介護、支援ではなく、利用者個々の暮らしに対する希望やニーズを確認し、意思決定支援の実践に取り組んでいるが、まだ道半ばで、一人ひとりに対応した支援の確立には至っていない。人材育成や人材の定着など課題は多いが、一つひとつ解決し、利用者の意思決定支援に繋げていきたいと考えている。

(2) 組織強化への取り組み

- ・理念の再策定の取り組みは作成ツールの活用や研修等を行い経営会議にて集中的に行った。中期計画、長期計画との関わりを意識し、来年度も検討を重ねる。
- ・活発な部会とそうでない部会との差異があり、ここの取りまとめが不十分であった。来年度も同様に中堅職員層の活躍の場について検討する。

(3) 人事・労務・人材確保・育成への取り組み

- ・トータル人事管理システム構築の第1歩として人事評価シートの見直しを行い、施行した。これを基にキャリアパスを再構築し、OJT、OFF-JT等の教育制度とあわせ、人材の定着、育成、確保に取り組んでいきたい。
- ・平成31年度の新規卒者を4名、中途採用は人材紹介会社を介しての募集を活用し17名を採用できた。退職者も昨年度の28名より17名と減少しているが、就労3年未満の退職者が11名おり、人材確保の難しさに直面している。
令和2年4月1日付の新卒採用は1名であった。

(4) 財務管理・財務基盤安定(強化)への取り組み

- ・事業起案書の様式を見直したことで、契約の内容が詳細に共有できるようになった。また、経理に対する意識も更に高まり、会計処理と経理規程に規定されている根拠条文を紐づける習慣が出来つつある。
- ・毎月の会計業務チェックをこつこつと積み重ねることで、業務の質は確実に高まってきているのを感じる。細かいミスも少なくなってきた。引き続き、努力を重ねていきたい。

5. 理事会、評議員会、運営協議会に関する事項

【理事会】

① 理事、監事(令和2年3月31日現在)

	役職	氏名	職業	資格要件
1	理事長	栗原 祥浩	鴨川ひかり学園施設長	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
2	理事	神谷 亨	法人本部事務局長	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
3	理事	多田 浩司	豊岡光生園施設長	施設の管理者
4	理事	大森 匠	相談支援センター天羽管理者	区域における福祉に関する実情に通じている者
5	理事	山田 洋治	三芳光陽園施設長	施設の管理者
6	理事	幾野 圭裕	太陽のしずく施設長	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
7	監事	穂苅正治郎	税理士	財務管理について識見を有する者
8	監事	野口 正義	行政書士	社会福祉事業について識見を有する者

② 理事会開催に関する事項

第266理事会 令和1年5月25日(土) 10時00分~13時00分

- 第1号議案 平成30年度決算時の積立金および積立資産の積立の承認
計算書類および財産目録、計算書類附属明細書の承認
平成30年度 事業報告書の承認
- 第2号議案 評議員会の招集についての決議
- 第3号議案 評議員会の日時および場所ならびに議題・議案について
- 第4号議案 評議員会提出 次期役員候補者名簿の承認
- 第5号議案 三芳光陽園 改修工事完了に伴う基本財産の取得
鴨川ひかり学園 空調機更新工事に伴う基本財産の取得の承認
- 第6号議案 定款別表の変更の承認

- 第 7号議案 5月25日付 補正予算の承認
- 第 8号議案 契約職員就業規則の改定（追認）
正規職員就業規則の改定
契約職員就業規則の改定の承認（有給の時季指定に関する規定）
- 第 9号議案 湊ひかり学園 借入金償還計画の変更、積立金の目的外使用の承認
- 第10号議案 『あおいそら』 事業計画
『あおいそら』 施設長の選任
『あおいそら』 新設に係る諸規程の改定の承認
- 第11号議案 その他

- 第267理事会 令和1年6月22日（土） 13時45分～14時15分
- 第 1号議案 理事長の選定
- 第 2号議案 業務執行理事の選定
- 第 3号議案 相談役の委嘱について
- 第 4号議案 その他

- 第268理事会 令和1年9月22日（日） 10時00分～12時00分
- 第 1号議案 中間事業報告と10月1日付補正予算について
- 第 2号議案 あおいそら 事業計画の変更について
- 第 3号議案 三芳光陽園 運営規程の改定について
- 第 4号議案 正規職員就業規則 別表の改定について
- 第 5号議案 契約職員就業規則、正規職員給与規程の改定について
- 第 6号議案 太陽のしずく 望井の家 隣地の買取りについて
- 第 7号議案 その他

- 第269理事会 令和1年12月26日（木）：定款第33条第2項に規定するみなし決議
- 第 1号議案 あおいそら開設に向けた大規模改修工事について

- 第270理事会 令和2年2月6日（木） 11時15分～12時30分
- 第 1号議案 あおいそら改修工事に関わる契約の締結について
- 第 2号議案 苦情解決に関する第三者委員の選定と委嘱について
- 第 3号議案 鴨川ひかり学園給食委託業者との契約について
- 第 4号議案 2月6日付補正予算について
- 第 5号議案 その他

- 第271理事会 令和2年2月29日（土） 10時00分～12時30分
- 第 1号議案 鴨川ひかり学園 施設長の任命、主幹の任命について
- 第 2号議案 あおいそら 運営規程について
- 第 3号議案 相談支援センター天羽 名称変更と名称変更に伴う運営規程の改定について
- 第 4号議案 3月1日付補正予算について
- 第 5号議案 定款細則改定について
- 第 6号議案 法人運営管理規程の改定について
- 第 7号議案 公用車安全運転管理規程の改定について
- 第 8号議案 経理規程および経理規程細則の改定について
- 第 9号議案 特定個人情報取扱規程の改定について
- 第10号議案 退職金規程の改定について
- 第11号議案 旅費規程の改定について
- 第12号議案 その他

- 第272理事会 令和2年3月21日（土） 10時00分～12時30分
- 第 1号議案 定款細則、法人運営管理規程の改定（追認）について
- 第 2号議案 正規職員就業規則の改定について
- 第 3号議案 正規職員給与規程の改定について
- 第 4号議案 契約職員就業規則の改定について
- 第 5号議案 服務規程の改定について
- 第 6号議案 懲罰規程の改定について
- 第 7号議案 3月21日付補正予算について

- 第 8号議案 湊ひかり学園、太陽のしずく 積立金の目的外使用について
- 第 9号議案 令和2年度事業計画、当初予算について
- 第10号議案 その他

【評議員会】

① 評議員（令和2年3月31日現在）

	役 職	氏 名	所 属
1	評議員	鈴木 秀弘	社会福祉法人 わこう村 和光保育園 副園長
2	評議員	伊藤 真美	医療法人社団 花の谷クリニック 院長
3	評議員	石川 隆教	真言宗智山派補陀洛山 那古寺 住職
4	評議員	武田 由美	NPO法人たからばこ 理事長
5	評議員	小池 光徳	地域作業所和楽 施設長
6	評議員	渋沢 茂	中核地域生活支援センター 長生ひなた 所長
7	評議員	板谷かつ子	株式会社 エフシーエス 代表取締役社長

② 評議員会開催に関する事項

- 定時評議員会 令和1年6月22日（土）10時00分～12時30分
- 第1号議案 計算書類および財産目録の承認について
- 第2号議案 定款別表の変更の承認について
- 第3号議案 理事および監事の選任について
- 報告事項 平成30年度事業報告
平成30年度社会福祉法人等指導監査結果報告

【運営協議会】

① 運営協議会（令和2年3月31日現在）

	役 職	氏 名	所 属
1	委員	庄司 慎吉	保護者家族の会 会長・豊岡支部長
2	委員	森野 貴子	富津市障害者総合支援協議会 委員
3	委員	鈴木千鶴子	社会福祉法人 わこう村 和光保育園 元副園長
4	委員	渡辺 順子	保護者家族の会 湊支部長
5	委員	植田 照美	君津地区自閉症協会 にじの会顧問
6	委員	小宮順一郎	社会福祉法人薄光会 湊ひかり学園 施設長
7	委員	井上 利昭	社会福祉法人薄光会 ケアホームCOCO 管理者

② 運営協議会開催に関する事項

第6回運営協議会 令和1年8月4日（日）10時00分～12時30分

- ① 定款細則第13条（重要事項の報告）
 - （1）法人組織の改選 理事・監事の改選、施設長・管理者等の人事
 - （2）法人および事業所の事業報告
S-K-Yプロジェクト（あおいそら）進捗状況報告含む
- ② 定款細則第12条（意見の聴取）
 - （1）政策企画会議 暮らしの部会
重度対応グループホーム、短期入所等の検討から

第7回運営協議会 令和2年1月18日（土）10時00分～12時00分

- ① 苦情解決に関する規程 第4条（第三者委員）
第三者委員選任に関する意見聴取
- ② 定款細則第13条（重要事項の報告）
 - （1）法人および事業所の事業報告
S-K-Yプロジェクト（あおいそら）進捗状況報告
 - （2）中長期計画の策定について
法人理念の見直しに向けての検討
- ③ 定款細則第12条（意見の聴取）
政策企画会議 暮らしの部会 重度対応グループホーム、短期入所等の検討から
- ④ その他

6. 職員に関する事項

① 職員の動き

	H31.4.1 新卒 採用	中途 採用	異動 (入)	異動 (出)	退職(就労年数)				職員 増減	R2.4.1 新卒 採用
					1年未満	3年未満	5年未満	5年以上		
法人									0	
豊岡光生園	1	1	1	1	2	1		2	-3	
三芳光陽園		4	1		2	1		2	0	1
鴨川ひかり学園	2								2	
湊ひかり学園		2			1			1	0	
ケアホームCOCO		4		1			1		2	
太陽のしずく	1	3		1	2				1	
ひなたホームズ		3			1	1			1	
相談支援センター天羽			1						1	
計	4	17	3	3	8	3	1	5	4	1

② 職員構成：令和2年3月31日現在

【就業形態別職員構成】

	就業形態														
	男					女					合計				
	正規	%	契約	%	計	正規	%	契約	%	計	正規	%	契約	%	計
豊岡光生園	17	70.8	7	29.2	24	14	63.6	8	36.4	22	31	67.4	15	32.6	46
三芳光陽園	17	85.0	3	15.0	20	24	58.5	17	41.5	41	41	67.2	20	32.8	61
鴨川ひかり学園	9	90.0	1	10.0	10	4	44.4	5	55.6	9	13	68.4	6	31.6	19
湊ひかり学園	8	72.7	3	27.3	11	7	41.2	10	58.8	17	15	53.6	13	46.4	28
ケアホームCOCO	7	58.3	5	41.7	12	3	11.1	24	88.9	27	10	25.6	29	74.4	39
太陽のしずく	10	100.0	0	0.0	10	12	92.3	1	7.7	13	22	95.7	1	4.3	23
ひなたホームズ	2	40.0	3	60.0	5	1	10.0	9	90.0	10	3	20.0	12	80.0	15
相談支援センター天羽	2	100	0	0.0	2	2	67	1	33.3	3	4	80	1	20.0	5
法人本部	2	50	2	50.0	4	0	/	0	/	0	2	50	2	50.0	4
薄光会	74	75.5	24	24.5	98	67	47.2	75	52.8	142	141	58.7	99	41.3	240

	職員平均年齢									職員勤続年数								
	男			女			事業所平均			男			女			事業所平均		
	正規	契約	平均	正規	契約	平均	正規	契約	平均	正規	契約	平均	正規	契約	平均	正規	契約	平均
豊岡光生園	42.2	57.9	46.8	43.1	58.8	48.8	42.6	58.3	47.8	11.8	10.0	11.3	11.0	10.6	10.9	11.5	10.3	11.1
三芳光陽園	42.4	64.0	45.6	42.9	58.8	49.5	42.7	59.6	48.2	11.0	6.0	10.3	9.7	7.4	8.7	10.2	7.2	9.2
鴨川ひかり学園	39.3	55.0	42.4	36.3	49.4	43.6	38.3	51.0	42.9	10.4	23.5	13.0	5.3	11.6	8.8	8.7	15.0	11.0
湊ひかり学園	43.1	57.7	47.1	44.6	48.4	46.8	43.8	50.5	46.9	9.5	6.0	8.5	14.4	10.7	12.2	11.8	9.6	10.8
ケアホームCOCO	46.1	73.0	57.3	55.3	66.1	64.9	48.9	67.3	62.6	7.9	8.6	8.2	7.7	6.3	6.4	7.8	6.7	7.0
太陽のしずく	38.9	/	38.9	40.8	54.0	41.8	40.0	54.0	40.6	6.0	/	6.0	5.4	1.0	5.1	5.7	1.0	5.5
ひなたホームズ	39.0	66.0	55.2	50.0	65.4	63.9	42.7	65.6	61.0	15.5	1.3	7.0	12.0	3.6	4.4	14.3	3.0	5.3
相談支援センター天羽	44.0	/	44.0	44.0	/	54.3	44.0	75.0	50.2	14.0	/	14.0	3.5	/	8.7	8.8	19.0	10.8
法人本部	57.0	66.5	61.8	/	/	/	57.0	66.5	61.8	17.0	39.0	28.0	/	/	/	17.0	39.0	28.0
薄光会	42.3	63.0	47.6	43.0	60.1	52.0	42.7	60.8	50.2	10.3	11.1	10.5	9.2	7.7	8.4	9.8	8.6	9.3

最高齢職員：81歳 最年少職員：21歳 最長勤続年数：39年

【年齢、勤続年数別職員構成】

勤続年数 / 年齢	1年未満			1~3年			4~5年			6~10年			11~14年			15~19年			20~24年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
20~24歳	0	1	1	2	6	8	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25~29歳	0	1	1	4	1	5	2	1	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
20代計	0	2	2	6	7	13	2	2	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
30~34歳	0	0	0	1	0	1	1	3	4	5	2	7	2	1	3	0	0	0	0	0	0
35~39歳	0	2	2	2	2	4	2	0	2	4	2	6	4	0	4	0	5	5	0	0	0
30代計	0	2	2	3	2	5	3	3	6	9	4	13	6	1	7	0	5	5	0	0	0

40～44歳	1	0	1	3	7	10	1	1	2	4	5	9	2	2	4	3	1	4	5	2	7
45～49歳	1	0	1	0	3	3	0	5	5	6	2	8	0	6	6	4	1	5	0	2	2
40代計	2	0	2	3	10	13	1	6	7	10	7	17	2	8	10	7	2	9	5	4	9
50～54歳	0	1	1	2	3	5	1	2	3	2	2	4	1	4	5	3	1	4	0	1	1
55～59歳	0	3	3	0	2	2	2	0	2	3	4	7	0	1	1	0	1	1	0	1	1
50代計	0	4	4	2	5	7	3	2	5	5	6	11	1	5	6	3	2	5	0	2	2
60～64歳	1	0	1	1	1	2	0	2	2	0	5	5	1	5	6	1	3	4	0	1	1
65～69歳	0	0	0	4	4	8	0	0	0	1	2	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0
60代計	1	0	1	5	5	10	0	2	2	1	7	8	2	5	7	1	3	4	0	1	1
70～74歳	0	2	2	0	3	3	0	0	0	1	4	5	2	4	6	1	2	3	0	0	0
75～80歳	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	3	4	1	2	3	0	2	2	0	0	0
80～90歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
70歳以上	0	2	2	0	4	4	0	1	1	2	8	10	4	6	10	1	4	5	0	0	0
計	3	10	13	19	33	52	9	16	25	27	32	59	15	26	41	12	16	28	5	7	12
勤続年数 (%)	5.4%			21.7%			10.4%			24.6%			17.1%			11.7%			5.0%		
				27.1%						35.0%						33.8%					

勤続年数 年齢	25 ～29年			30年 以上			計			年齢 (%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
20～24歳	0	0	0	0	0	0	2	8	10	8.3%	24.2%	
25～29歳	0	0	0	0	0	0	6	4	10			
20代計	0	0	0	0	0	0	8	12	20			
30～34歳	0	0	0	0	0	0	9	6	15	15.8%	47.1%	
35～39歳	0	0	0	0	0	0	12	11	23			
30代計	0	0	0	0	0	0	21	17	38			
40～44歳	0	0	0	0	0	0	19	18	37	27.9%		
45～49歳	0	0	0	0	0	0	11	19	30			
40代計	0	0	0	0	0	0	30	37	67			
50～54歳	2	1	3	0	0	0	11	15	26	19.2%	28.8%	
55～59歳	2	0	2	1	0	1	8	12	20			
50代計	4	1	5	1	0	1	19	27	46			
60～64歳	0	0	0	1	1	2	5	18	23	15.4%		
65～69歳	0	0	0	2	0	2	8	6	14			
60代計	0	0	0	3	1	4	13	24	37			
70～74歳	0	0	0	0	0	0	4	15	19	13.3%		
75～80歳	0	0	0	0	0	0	2	9	11			
80～90歳	0	0	0	0	0	0	1	1	2			
70歳以上	0	0	0	0	0	0	7	25	32			
計	4	1	5	4	1	5	98	142	240			
勤続年数 (%)	2.1%			2.1%								
				4.2%								

7. 利用者に関する事項

	新規利用者	退所者 契約終了	利用者増減
豊岡光生園	2	3	-1
三芳光陽園	8	8	0
鴨川ひかり学園			0
湊ひかり学園	9	5	4
ケアホームCOCO			0
太陽のしずく	2		2
ひなたホームズ			0
計	21	16	5

8. 施設整備・設備整備に関する事項：100万円以上の整備、契約

事業所名	契約の内容	相手方	金額(千円)
法人本部	法人ホームページの構築	(株) プラス・シー	1,605
豊岡光生園	寝具・防水シーツレンタル	(株) オタフク	1,428
〃	パソコン・サーバーリース契約	(株) 正木設計	2,534
三芳光陽園	業務用洗濯機・乾燥機	第一総業(株)	2,430
〃	パッケージ型消火設備	平和防災(株)	3,932
〃	軽自動車福祉車両(車椅子搭乗型)	ダイハツ工業(株) 千葉 館山店	1,751
〃	パソコン・サーバーリース契約	(株) 正木設計	1,514
〃	寝具レンタル	(株) オタフク	1,365
鴨川ひかり学園	給食業務委託費	(株) メフォス	4,316
〃	トイレ改修工事	安房住宅設備機器(有)	2,830
〃	空調機更新	三菱重工冷熱(株)	3,410
〃	パソコン・サーバー購入	(株) 正木設計	1,209
湊ひかり学園	パソコン・サーバー購入	(株) 正木設計	1,946
〃	食器消毒保管庫と包丁まな板殺菌庫	ホシザキ関東(株)	1,544
〃	日産キャラバン(車椅子2名仕様)	千葉日産自動車(株) 君津店	3,708
〃	トヨタレジアス(車椅子仕様Cタイプ)	(株) トヨタレンタリース新千葉	3,628
〃	セキュリティ対策機器更新	(株) テレ・マーカー	1,219
太陽のしずく	パソコンリース契約	(株) 正木設計	1,196
〃	トヨタハイエースリース契約	(株) イチネン	2,211
〃	パソコン・サーバーリース契約	(株) 正木設計	1,716
あおいそら	あおいそら改修工事	(株) 山盛	24,937
〃	日産セレナ	(株) ミヤ自動車	1,500
〃	あおいそら改修追加工事	(株) 山盛	3,752

9. その他

◎ 法人合同親睦会

日 時：令和1年7月5日(金) 19時30分～21時30分
 場 所：鴨川グランドホテル
 参加人数：来賓 9名 職員 153名
 勤続表彰者：勤続20年 4名 勤続10年 17名

◎ 法人合同研修

日 時：令和1年10月18日(金) 19時00分～21時00分 場 所：湊ひかり学園
 令和1年10月28日(金) 9時45分～11時45分 場 所：富山ふれあいコミュニティセンター
 ねらい：他事業所の利用者及び管理者の話を聴き障がい者支援、介護に携わる我々の日々の仕事を振り返る。
 内 容：① 利用者の体験談を聴く。管理者から法人としての取組みを聴く。
 ② 聴講後、グループワーク(意見交換) グループごと発表と質疑。
 レポートを後日提出。

参加人数：162名(10/18 127名 10/28 35名)
 企画・運営：政策企画会議 対人援助水準部会

10. 薄光会 決算

社会福祉法人薄光会 決算

収支計算書

1. 収入

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
介護保険等事業収入	343,869,000	343,907,452	-38,452	25.3%
障害福祉サービス事業収入	921,502,785	922,159,668	-656,883	67.8%
借入金利息補助金収入	100,000	100,000	0	0.0%
経常経費寄附金収入	26,578,000	26,559,856	18,144	2.0%
受取利息配当金収入	101,046	101,210	-164	0.0%
その他の収入	14,659,000	14,227,514	431,486	1.0%
固定資産売却収入	0	300,000	-300,000	0.0%
その他の施設整備等による収入	652,960	629,725	23,235	0.0%
積立資産取崩収入	52,090,000	52,090,000	0	3.8%
収入合計	1,359,552,791	1,360,075,425	-522,634	100.0%

2. 支出

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
人件費支出	917,101,988	910,086,954	7,015,034	68.2%
事業費支出	186,830,184	177,114,909	9,715,275	13.3%
事務費支出	78,224,446	73,633,135	4,591,311	5.5%
支払利息支出	1,134,561	1,164,561	-30,000	0.1%
その他の支出	14,780,037	14,648,767	131,270	1.1%
設備資金借入金元金償還支出	22,900,000	22,900,000	0	1.7%
固定資産取得支出	24,717,441	23,467,345	1,250,096	1.8%
ファイナンスリース債務の返済支出	3,222,768	3,246,768	-24,000	3.0%
その他の施設整備による支出	381,366	321,366	60,000	0.0%
積立資産支出	110,260,000	106,990,000	3,270,000	8.0%
支出合計	1,359,552,791	1,333,573,805	25,978,986	102.8%

3. 収入合計 - 支出合計 = 26,501,620 円

固定資産

期首帳簿価額	1,034,028,415	うち国庫補助金等の額	204,353,610
当期増加額	36,105,874		0
当期減少額	28		0
当期減価償却額	80,509,354		17,934,034
期末帳簿価額	989,624,907		186,419,576
取得価額	2,297,889,049		797,090,475
減価償却累計額	1,308,264,142		610,670,899

分析

経常活動増減差額率	4.79%	サービス活動収益計	1,292,626,976
純資産比率	95.07%	サービス活動外収益計	14,428,724
職員1人当たりサービス活動収益	6,252,730	人件費	915,340,704
職員1人当たり経常活動増減差額	302,705	経常増減差額	62,578,304
サービス活動収益人件費率	70.81%	職員給与支出計	784,882,432
職員1人当たり人件費	4,427,711	(うち正規職員給与支出)	586,792,362
職員1人当たり給与	3,796,655	(うち契約職員給与支出)	198,090,070
正規職員1人当たり給与	4,310,213	年間平均職員数	206.73
契約職員1人当たり給与	2,806,206	年間平均正規職員数	136.14
正規職員比率	65.85%	年間平均契約職員数	70.59

1. 令和1年度総括

令和1年度前期は、地域の行事やイベント等へ積極的に参加しました。
 利用者の朝食後から日中活動に移るまでのサポートを職員がどのように行うべきか検討を重ね、実行に移しました。
 短期入所事業では、入所施設の役割でもある緊急を要する利用者の受け入れを他法人と協力して行いました。
 利用者の高齢化が進んでいく中で、三芳光陽園へ2名の利用者が異動しました。
 働き方改革を進めていく中で、有給取得義務等の一つひとつ柔軟に対応することができました。
 利用者の多種多様な身体の衰えに対応する知識と技術を習得する努力をしました。
 後期は、台風15号やコロナウイルスへの対応に追われ、日々利用者の生活を支えていくことで精一杯でした。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：令和2年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	施設長	サビ管	事務員	生活支援員	看護職員	栄養士	調理員	医師
配置基準	1	1		24		1		必要数
職員数	1		3	36	1	1	5	1
常勤換算	1		2.4	34.4	1	1	4.4	

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代			
20代	2	3	5
30代	3	2	5
40代	7	6	13
50代	7	6	13
60代	2	5	7
70代	2	2	4
80代			
計	23	24	47

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満		2	2
1年以上～2年未満	1	1	2
2年以上～3年未満	1	1	2
3年以上～5年未満		3	3
5年以上～10年未満	8	5	13
10年以上～15年未満	7	6	13
15年以上～20年未満	3	4	7
20年以上	3	2	5
計	23	24	47

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	1		1
精神保健福祉士			
介護福祉士	1	2	3
介護支援専門員			
保育士	1	3	4
看護師・准看護師		1	1
管理栄養士・栄養士		1	1
介護職員初任者研修	2		2
計	5	7	12

3. 利用者に関する事項

(1) 障害者支援施設

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
契約者数・定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	
延利用者数	1,150	1,185	1,168	1,208	1,177	1,109	1,094	1,086	1,156	1,113	1,046	1,114	13,606
1日あたり利用者数	38.3	38.2	38.9	39.0	38.0	37.0	35.3	36.2	37.3	35.9	36.1	35.9	37.2
利用率(%)	95.8	95.5	97.3	97.5	95.0	92.5	88.3	90.5	93.3	89.8	90.3	89.8	93.0

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
南房総市	2		2	5.2
館山市	1		1	2.6
鴨川市	2		2	5.2
富津市	5	3	8	21.0
千葉市	5		5	13.1
四街道市	4		4	15.2
習志野市	1		1	2.6
船橋市		1	1	2.6
鎌ヶ谷市	1	1	2	5.2
松戸市	1		1	2.6
柏市	1		1	2.6
佐倉市	2		2	5.2
八街市	1		1	2.6
成田市	1		1	2.6
御宿町	1		1	2.6

安房郡市 5名(男性5名・女性0名 / 13.1%)
 君津郡市 8名(男性5名・女性3名 / 21.1%)
 千葉市 5名(男性5名・女性0名 / 13.1%)
 他千葉県内 18名(男性13名・女性3名 / 47.4%)
 神奈川県 2名(男性1名・女性1名 / 5.3%)

一宮町	1		1	2.6
いずみ市	1		1	2.6
木更津市		1	1	2.6
大和市（神奈川県）		1	1	2.6
横須賀市（神奈川県）	1		1	2.6
計	31	7	38	100.0

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
20～29歳	1	1	2	5.2
30～39歳	4	1	5	13.1
40～49歳	8	1	9	23.6
50～59歳	16	3	19	50.0
60～69歳	2	1	3	7.8
計	31	7	38	100.0

平均年齢 48.8歳
男性利用者平均年齢 49.1歳
最年少者：24歳
最高齢者：63歳
女性利用者平均年齢 47.6歳
最年少者：24歳
最高齢者：61歳

④ 障害支援区分別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分5	11		11	28.9
区分6	20	7	27	71.0
計	31	7	38	100.0

障害支援区分平均：5.71

⑤ 入・退所の状況：令和2年3月31日現在

入所			退所		
男	女	計	男	女	計
1	1	2	2	1	3

退所理由	男	女	計
他事業所に入所	1	1	2
疾病により死亡（病院）	1		1

男性利用者が1名お亡くなりになり退所、2名の利用者（男性1名・女性1名）が三芳光陽園入所のため退所、2名の利用者（男性1名・女性1名）が入所しました。

4. 令和1年度の重点課題の結果報告

- ① 生活の質をユニット単位ではなく個人に焦点を当てて検討し、その方らしいライフワークの構築を目指します。
 - ・日中の過ごし方を中心に実践できている場面は増えていますが、まだまだ十分ではありません。職員個々の意識を高めていく必要があると感じています。
 - ・利用者個々のその方らしい居室づくりはだいぶ進みました。
- ② 昨年度は食に関するプロジェクト発足により業務内容等の見直しができ、手作りでの食事提供が増えました。平成31年度はメニューや質についての検討も行います。
 - ・昨年度以上に手作りでの食事が提供できるようになりました。ただ、栄養バランスについては検討の余地があります。
- ③ 法人の動きと連動して、重症心の方の受け入れ体制の整備や今後の入所施設の使命・役割についても検討を重ねていきます。
 - ・短期入所で重症心の方の受け入れを増やすことができました。
 - ・喀痰吸引資格保持者を増やしました。
 - ・強度行動障害研修へ積極的に参加しました。
 - ・入所施設の役割（セーフティーネット機能）を果たすため緊急を要する方を短期入所で受け入れました。
- ④ 利用者の加齢化に伴う身体機能の衰えに配慮した支援を職員全体で検討し、障害を持った高齢者が安心して暮らせる環境を目指します。
 - ・入浴・排泄・食事等個別に職員間で話し合い検討してきました。
 - ・利用者の方の状態変化へ柔軟に対応できるよう心掛けてきました。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【施設環境整備】

① 作業所の屋根の張替え

取り組み	結果報告
バス駐車場下の作業所屋根を張り替えました。	運よく台風15号前に傷んだ屋根を張り替えたため、作業所の被害はありませんでした。

② ユニット内の食事テーブルと椅子の購入

取り組み	結果報告
利用者の年齢や身体機能に合わせ、3つのユニットの食事テーブルと椅子を購入しました。	食事が楽しく摂りやすい環境になりました。

③ 女性ユニットの床の一部張替え

取り組み	結果報告
女性ユニットのリビングの床の一部張り替えました。継ぎ目の部分に小さな凹凸が生じてしまい、利用者がつまづくこともあったためです。	凹凸部分が解消され、利用者がつまづいてしまうことはなくなりました。

【安全防災】

取り組み	結果報告
台風15号での教訓を次に活かせるよう、会議等で繰り返し「台風15号についての振り返り」を全職員で行いました。	事業所全体の災害に対する意識が高まりました。

① 防災訓練

訓練実施日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日		22			27			14				11	4
訓練内容	避難	○			○ (夜間)			○				○ (夜間)	4
	救助												
	通報							○					1
	消火							○				○	2
消防署の立会								○					1
消防器具設備点検	26	26	29	27	20	29	31	15	27	25	24	28	12

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 27 件

発生日	事故等の状況
4月 1日	男性利用者がベッドから立ち上がろうとして転落、右大腿骨大転子を骨折してしまふ。
4月 11日	胃瘻をされている女性利用者の栄養注入口と減圧口を間違え、減圧口から栄養を入れてしまふ。
5月 11日	入浴時に男性利用者が浴室と脱衣場の段差でバランスを崩し転倒してしまふ。
6月 19日	男性利用者が就寝中に枕用のピースを口に入れてしまい、排泄物にピースが混じって出てきた。
6月 27日	男性利用者が不穩になりやむを得ず手を押さえたが、利用者の手に傷を作ってしまふ。
8月 20日	車イスに乗った女性利用者が急に立ち上がろうとして床に倒れこんでしまふ。
10月 19日	女性利用者の左手に腫れが見られたので通院すると薬指を骨折していた。
11月 25日	男性利用者が突然不穩になり、窓のガラスを割って右手を切ってしまふ。
12月 30日	女性利用者が足の痛みを訴えがあり、通院したところ右足中指を骨折していた。
1月 20日	男性利用者が起床時に転倒し、口の中を切り前歯が折れてしまふ。
1月 22日	車イスに乗った女性利用者が歯磨き中にひざをつくようにすり落ち、両ひざを表皮剥離してしまふ。

その他、投薬に関するミスや事故が計12件ありました。

③ ひやりはっと報告 発生件数 37 件

23件の負傷・事故に対して37件のひやりはっと報告でした。昨年度よりはひやりはっとの件数は増えてきました。気づいた時点で報告をあげてもらい、たくさんの情報を現場職員で共有していけるようにします。

④ 災害事故等の発生状況 発生件数 1 件

台風15号（令和元年9月8日～9日）による豊岡光生園の被害は、園庭の日中活動で使用している道具が飛ばされた程度で済みましたが、電源車が到着した9月14日19:00までは、停電及び断水での生活を余儀なくされました。

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
相談支援事業所のサービス利用計画書と豊岡光生園の個別支援計画書および受給者証のサービス期間を連動させる取り組みを昨年度から始め、今年度も引き続き実施してきました。	個別支援計画作成にあたり、相談支援事業所との連携を今まで以上に図れるようになってきました。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食	
種類	人数	種類	人数
白米	29	軟菜	3
全粥	3	きざみ食	10
五分粥		流動食	
ペースト	3	ペースト	4

※経営栄養3名

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者(1日の平均)	35	35	35	105
食事単価	400	600	600	1,600

※上記利用者人数に経営栄養3名は含まない

② 健康診断

実施年月日	対象者・人数	検査等内容	実施病院等
5月 13日	利用者39名	結核健診・胸部X線	千葉予防財団検診車
5月 20日	利用者39名	検尿・採血(貧血・肝機能・炎症反応 他)	東条病院
5月 20日	35歳以下職員2名	検尿・採血(貧血・肝機能・炎症反応 他)	東条病院
5月～8月	35歳以上職員37名 35歳未満職員 5名	検尿・採血(貧血・肝機能・炎症反応 他) 心電図・胃X線(35歳以上の職員のみ)	亀田クリニック 君津健康センター 安房地域医療センター
10月 10日	利用者36名・職員21名	検尿・採血(貧血・肝機能・炎症反応 他)	東条病院
3月 26日	利用者37名・職員42名	検便・蠕虫検査	有馬研究所

④ 活動

実施年月日	内容	場所
通年	JOB活動(地域交流・イベント参加・地域清掃など)	豊岡光生園および近隣地域

⑤ 行事

実施年月日	内容	場所
7月 7日	開園記念日	豊岡光生園
12月 25日	クリスマスイベント	豊岡光生園 各ユニット内

(2) 職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
職員とのコミュニケーションを増やしました。	面談も大切ですが、日頃のコミュニケーションを増やしたことで、お互い遠慮なく話ができるようになりました。

【福利厚生】

特別に記載すべき事項はありません。

【会議】

① 職員会議

実施年月日	対象者・参加人数	内容
4月 15日	全職員/30名	各係・委員会より 新年度を迎えて、男性利用者骨折事故の振り返り
5月 14日	全職員/31名	各係・委員会より 情報の取扱いについて
6月 11日	全職員/20名	各係・委員会より 朝のミーティングの実施、日中活動について
7月 9日	全職員/28名	各係・委員会より 自己評価シート、消耗品(オムツ)の扱いについて
8月 28日	全職員/29名	各係・委員会より ユニット内の改装工事、利用者居室の補修について
9月 日		台風災害のため実施せず
10月 8日	全職員/28名	各係・委員会より 台風15号、服薬事故の振り返り、県指導監査について
11月 5日	全職員/30名	各係・委員会より ユニット内の環境整備(におい、汚れ)について
12月 17日	全職員/24名	各係・委員会より 県指導監査の結果報告

1月14日	全職員/25名	各係・委員会より	グループワーク（チームワーク）
2月11日	全職員/25名	各係・委員会より	虐待防止、にやりほっとについて
3月17日	全職員/31名	各係・委員会より	グループワーク（コミュニケーションテスト）

② ケース会議

実施年月日	対象者・参加人数	内容
4月18日	支援員・看護職員/18名	怪我を負った男性利用者の支援について
5月7日	支援員・看護職員/21名	男性利用者の夜間の見守りについて
7月2日	支援員・看護職員/20名	男性利用者（わたしのトリセツ、ASDチェックシート）
12月9日	支援員・看護職員/17名	短期入所男性利用者の支援についてⅠ（植田先生の講習）
1月21日	支援員・看護職員/19名	強度行動障害について、グループワーク（構造化について）
2月4日	支援員・看護職員/20名	短期入所男性利用者の支援についてⅡ
3月3日	支援員・看護職員/13名	新規入所の男性利用者について

【研修】

① 事業所内研修

実施年月日	対象者・参加人数	講師	内容
6月4日	支援員・看護職員/19名		利用者の望むこと、やりたいことを考える
8月7日	支援員・看護職員/17名	ユニ・チャーム(株) 小高様	オムツの選び方と正しい使い方
9月3日	支援員・看護職員/15名		にやりほっとを見直そう
11月12日	支援員・看護職員/18名	大森管理者	虐待防止伝達研修

② 事業所外研修

実施年月日	研修名	場所	参加人数
5月11日	自閉症スペクトラムの理解と支援	千葉県教育会館	1
5月24日	君津保健所管内 栄養士協議会 定期総会	君津健康福祉センター	1
5月21日	強度行動障害基礎研修	かずさアカデミアホール	2
5月28日			
6月4日	強度行動障害基礎研修	千葉教育会館大ホール	1
6月28日			
6月5日	応用行動分析の基礎を学ぶ講習会	千葉市市民会館小ホール	1
6月30日	水難講習	富津市消防防災センター	3
7月17日	地域ケア会議（認知症について理解を深める）	関豊ふれあいシニア館	2
8月24日	富士食品 展示会	京成ホテル ミラマーレ	1
9月2日	強度行動障害基礎研修	かずさアカデミアホール	1
9月3日			
9月24日	社会福祉施設等における食中毒、感染症対策研修会	千葉市民会館大ホール	1
10月6日	全国グループホーム等研修会	東京ベイ幕張	2
10月15日	千葉県人権啓発指導者養成講座	千葉教育会館	1
10月18日	法人合同研修	湊ひかり学園	33
10月25日	給食研修会	大久保学園、みどり園	2
10月28日	法人合同研修	富山ふれあいコミュニティーセンター	11
1月31日	虐待防止研修	でい・さくさべ	2

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 0 件

【地域との交流】

実施年月日	内容
5月5日	市民の森フェスタ
6月12日	峰上地区輪投げ大会
7月3日	じゃがいも掘り（鈴木農園）
7月10日	とうもろこし収穫（鈴木農園）
7月27日	富津市花火大会インターネット中継鑑賞
8月24日	富津市ふれあいポッチャ大会

10月20日	どんぐりの郷祭り
11月9日	君津地域心身障害児者スポーツ大会
2月15日	ユニバーサルフェスタ

【ボランティア・実習生の受け入れ】

受入年月日	人数	団体名等
4月29日	10	天理教鴨川支部 事業所周辺草刈り
7月29日～ 8月12日	2	東京家政大学
2月3日～ 2月14日	2	清和短期大学
2月24日～ 3月9日	2	東京家政大学

【主な出来事】

年月日	出来事
通年	グループにわかれての日帰り旅行を実施

豊岡光生園 決算

収支計算書

1. 収入

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
障害福祉サービス等事業収入	302,278,000	302,300,329	-22,329	92.2%
経常経費寄付金収入	12,290,000	12,290,000	0	3.7%
受取利息配当金収入	100	63	37	0.0%
その他の収入	3,400,000	3,322,515	77,485	1.0%
その他の施設整備等による収入	20,000	19,440	560	0.0%
拠点区分間繰入金収入	9,880,000	9,880,000	0	3.0%
収入合計	327,868,100	327,812,347	55,753	100.0%

2. 支出

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
人件費支出	222,320,500	221,298,581	1,021,919	70.0%
事業費支出	47,060,000	42,948,584	4,111,416	13.6%
事務費支出	12,975,100	11,530,244	1,444,856	3.6%
支払利息支出	112,500	142,500	-30,000	0.0%
その他の支出	3,120,000	3,286,925	-166,925	1.0%
施設整備借入金元金償還支出	1,000,000	1,000,000	0	0.3%
固定資産取得支出	1,200,000	1,182,350	17,650	0.4%
ファイナンスリース債務の返済支出	1,200,000	1,200,000	0	0.4%
積立資産支出	32,500,000	27,000,000	5,500,000	8.5%
拠点区分間繰入金支出	6,380,000	6,380,000	0	2.0%
支出合計	327,868,100	315,969,184	11,898,916	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 11,843,163 円

主な購入品等

購入品	金額	科目	購入品	金額	科目
ヴィッツ	988,200	車両運搬具	食洗器交換	367,740	修繕費
パソコン	194,150	器具備品	塩ビシート張り工事	157,000	〃
ダイニングチェア	129,456	消耗器具備品費	機械浴(メトス)修理	190,699	〃
電解水生成器修理	198,722	修繕費	作業場屋根修理	462,240	〃

固定資産

期首帳簿価額	350,427,047	うち国庫補助金等の額	25,551,363
当期増加額	2,722,350		
当期減少額	5		
当期減価償却額	32,014,211		3,308,541
期末帳簿価額	321,135,181		22,242,822
取得価額	726,607,404		191,674,577
減価償却累計額	405,472,223		169,431,755

分析

経常活動増減差額率	2.20%	サービス活動収益計	314,590,329
純資産比率	93.83%	サービス活動外収益計	3,322,578
職員1人当たりサービス活動収益	6,108,550	人件費	224,298,581
職員1人当たり経常活動増減差額	135,930	経常増減差額	7,000,403
サービス活動収益人件費率	71.30%	職員給与支出計	190,211,647
職員1人当たり人件費	4,355,312	(うち正規職員給与と支出)	144,348,894
職員1人当たり給与	3,693,430	(うち契約職員給与と支出)	45,862,753
正規職員1人当たり給与	4,351,791	年間平均職員数	51.50
契約職員1人当たり給与	2,502,060	年間平均正規職員数	33.17
正規職員比率	64.41%	年間平均契約職員数	18.33

1. 令和1年度総括

特養は退所者8名中、3名を施設で看取り対応しました。短期入所は利用ニーズも増えて利用者も増えています。通所介護は台風15号の影響から下期は利用者が減少しましたが、徐々に利用者も増加傾向にあります。

職員は法人内異動で1名が来られ、5名が就労し6名が退職しました。厨房職員の入退職が多かったが、年度末の時点で厨房の職員は安定しています。

施設整備については、消火栓設備を撤去し、パッケージ型消火設備を導入しました。老朽化していた業務用洗濯機、乾燥機も入替ました。

台風15号による被害が地域全体に広がり、長期間の停電の影響で通所介護の休止、利用者の熱中症対策、非常用備品等の確保に翻弄されましたが、災害に対する認識を改める契機になりました。新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みは次年度も継続していきます。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：令和2年3月31日現在

(1) 職員配置状況 * () 内の数字は非常勤

	施設長	医師	生活相談員	介護職員	看護職員	栄養士	機能訓練指導員	ケアマネ	調理師調理員	事務	用務配食	計
配置基準	1	2	2	19	3	1	1	3		1		32
職員数	1	(2)	3	26(4)	3	2(1)	1(2)	3	3(5)	1	(7)	42(21)
常勤換算	1	0.2	3	28.8	3	2.8	1.7	3	5	1	3.5	53.0

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代	0	0	0
20代	1	3	4
30代	6	7	13
40代	6	13	19
50代	5	5	10
60代	1	10	11
70代	1	3	4
80代	0	0	0
計	20	41	61

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	0	2	2
1年以上～2年未満	4	2	6
2年以上～3年未満	0	8	8
3年以上～5年未満	2	5	7
5年以上～10年未満	5	10	15
10年以上～15年未満	2	6	8
15年以上～20年未満	5	4	9
20年以上	2	4	6
計	20	41	61

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	0	0	0
精神保健福祉士	1	0	1
介護福祉士	14	18	32
介護支援専門員	4	4	8
社会福祉主事任用	7	7	14
看護師・准看護師	1	4	5
管理栄養士・栄養士	0	3	3
喀痰吸引等研修修了者	4	1	5
計	31	37	68

3. 利用者に関する事項

(1) 特別養護老人ホーム三芳光陽園

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
契約者数・定員	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	
延利用者数	1,705	1,752	1,688	1,725	1,720	1,657	1,721	1,631	1,706	1,711	1,594	1,724	20,334
1日あたり利用者数	56.8	56.5	56.3	55.6	55.5	55.2	55.5	54.4	55.0	55.2	55.0	55.6	55.6
利用率(%)	99.7	99.2	98.7	97.6	97.3	96.9	97.4	95.4	96.5	96.8	96.4	97.6	98.1

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
南房総市	7	24	31	53.0
館山市	4	8	12	23.0
鋸南町	1	3	4	5.0
鴨川市	1	2	3	5.0
富津市	0	1	1	2.0
県内他市町	0	5	5	10.0
神奈川県	0	1	1	2.0
計	13	44	57	100.0

安房郡市	50人 (男性	13人 女性	37人	86%)
君津郡市	1人 (男性	0人 女性	1人	2%)
他千葉県内	5人 (男性	0人 女性	5人	10%)
県外	1人 (男性	0人 女性	1人	2%)

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
60～75歳	2	2	4	8.8
76～80歳	3	8	11	14.0
81～85歳	2	9	11	24.6
86～90歳	5	14	19	33.3
91～95歳	1	8	9	10.5
96歳以上	0	3	3	8.8
計	13	44	57	100.0

男性利用者平均年齢 85.9歳	最年長者 95歳	最年少者 67歳
女性利用者平均年齢 86.2歳	最年長者 99歳	最年少者 73歳

④ 介護度別利用状況：令和2年3月31日現在

要介護度	男	女	計	%
要介護1	0	1	1	3.5
要介護2	0	1	1	3.5
要介護3	5	8	13	24.6
要介護4	5	18	23	29.8
要介護5	3	16	19	38.6
計	13	44	57	100.0

平均介護度 4.02	(男性 3.85 女性 4.07)
------------	-------------------

⑤ 入・退所の状況：令和2年3月31日現在

入所			退所		
男	女	計	男	女	計
2	6	8	2	6	8

退所理由	男	女	計	
病院に転院	1	4	5	
死亡（施設で看取り）	1	2	3	
計	2	6	8	
最長入所年数 平均入所年数	男性 男性	26年 5.3年	女性 女性	29年 5.7年

(2) 三芳光陽園指定短期入所生活介護事業所

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
契約者数	20	17	20	22	23	23	22	20	23	22	19	17	248
延利用者数	232	246	265	261	303	256	276	306	323	265	256	234	3,223
1日あたり利用者数	7.7	7.9	8.8	8.4	9.8	8.5	8.9	10.2	10.4	8.5	8.8	7.5	8.8
利用率(%)	85.9	88.2	98.1	93.5	108.6	94.8	98.9	113.3	115.8	95.0	98.1	83.9	97.8

(3) 三芳光陽園指定通所介護事業所

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	26	27	25	27	27	21	28	26	26	25	25	26	309
要介護契約者数	39	41	44	44	47	43	42	42	39	37	37	34	489
要支援契約者数	8	8	8	8	9	9	8	8	8	9	9	7	99
延利用者数	467	478	438	515	552	418	520	424	400	402	442	451	5,507
1日あたり利用者数	18.0	17.7	17.5	19.1	20.4	19.9	18.6	16.3	15.4	16.1	17.7	17.3	17.8
利用率(%)	71.8	70.8	70.1	76.3	81.8	79.6	74.3	65.2	61.5	64.3	70.7	69.4	71.3

② 基準該当生活介護月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	26	27	25	27	27	21	27	26	26	25	25	26	308
契約者数・定員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
月延利用日数	5	4	4	5	4	3	6	4	5	4	4	4	52

(4) 三芳光陽園指定居宅介護支援事業所

① 月別利用状況（月間利用上限80名〈要支援認定者は0.5名で算定〉）

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	9	9	9	9	9	10	11	11	10	8	10	8	113
要支援2	10	10	10	10	12	12	11	11	11	12	14	13	136
要介護1	14	13	13	14	14	15	14	14	16	16	18	17	178
要介護2	15	15	15	16	18	18	18	20	20	18	18	16	207
要介護3	11	12	14	14	13	13	12	11	13	11	10	11	145
要介護4	3	3	3	3	3	2	1	2	3	3	5	4	35
要介護5	1	2	2	2	1	2	1	1	2	2	3	1	20
利用者数	63	64	66	68	70	72	68	70	75	70	78	70	834
利用率(%)	78.8	80.0	82.5	85.0	87.5	90.0	85.0	87.5	93.8	87.5	97.5	87.5	93.3

4. 令和1年度の重点課題の結果報告

(1) 利用者のQOL向上への取り組み

暮らしを考えるプロジェクトを中心に各委員会を通じて、利用者のQOL向上に取り組んできましたが、目標・方向性が不明瞭だったため、全体的に委員会活動が進みませんでした。それでも安房地域の現状を踏まえ、5年後、10年後の三芳光陽園がより発展できるよう職員への意識付けができてきました。

(2) 老朽化している設備、機器類の修繕・入替

消火栓設備をパッケージ型消火設備へ変更し、老朽化していた業務用洗濯機・乾燥機を入れ替えました。台風15号で被害を受けたプレハブ倉庫は撤去し新しい倉庫の新築を調整しましたが、業者対応が遅延したため、次年度に繰り越します。軽自動車福祉車両の入替えもしています。

(3) 地域の福祉・医療・教育などの諸機関との交流及び連携

南房総市とは、新たに南房総市高齢者緊急ショートステイ事業委託契約を締結しました。中学生の職場体験学習やボランティアは積極的に受け入れてきましたが、風邪の影響、9月の台風、新型コロナウイルスの対策のため、外部との交流がかなり制限されました。

(4) 危機管理体制の強化（防災・防犯対策、感染症蔓延防止、事故減少への取り組み）

防災・防犯対策として、事業継続計画（BCP）、不審者対応マニュアル、非常災害対策計画（大型台風、集中豪雨への対応）を作成しました。台風15号の被災を受けて、行政、千葉県高齢協、南房総市災害等支援連絡会、法人と連携を図り、長期停電時の対応とその後、福祉避難所として要援護者の受け入れも行いました。台風15号の被災後は自然災害の対策強化、非常用物品（非常食、ティスボ用品、衛生用品、自家発電機等）の整備を進めました。感染症は風邪の蔓延がありましたが、インフルエンザ、ノロウイルスの発生は抑えることができました。年末から年度末にかけては新型コロナウイルス対策に施設全体で取り組み次年度も継続していきます。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【生活環境整備】

① 施設環境整備

取り組み	結果報告
台風15号で被災した倉庫の撤去	台風で屋根がめくれてしまった倉庫は撤去し、次年度に倉庫2棟新築します。

② 器具、機器の整備

取り組み	結果報告
器具・機器の整備及び修繕・入替	20年経過している業務用洗濯機・乾燥機、車椅子搭乗型福祉車両ハイゼット、介護ベッド6台を入れ替えました。

【安全防災】

取り組み	結果報告
台風15号の被災後の対応	台風15号接近時より5日間停電になり、非常食の提供、熱中症対策を行いました。行政、法人、高齢協等との連携を図り、緊急ショートステイの受け入れ、福祉避難所として要援護者を受けれました。
非常用物品の確保	非常用物品は、行政、高齢協等からの支援を受けました。非常用発電機2台を購入しました。
防災・防犯関係のマニュアル、計画書の作成	事業継続計画、不審者対応マニュアル、非常災害対策計画を作成しました。

① 防災訓練

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日				23		5						11	3
訓練内容	避難			○								○	3
	救助			○								○	2
	通報			○									1
	消火			○									1
	連絡網			○		○							2
消防署の立会				○								1	
消防器具設備点検	◎	○	○	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	12

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 131 件

月 日	事故等の状況
10月 20日	夜間居室でトイレに起きた際に転倒し、左大腿骨転子部骨折の診断で入院される。
11月 22日	居室内で、シルバーカーを使用せずに歩き出し転倒、左上腕骨近位部骨折の診断で入院される。
2月 1日	共有スペースで椅子から立ち上がりバランスを崩して転倒、右大腿骨転子部骨折の診断で入院される。

事故区分別：転倒・転落事故35件（骨折4件）、外傷（表皮剥離・内出血等）35件、服薬ミス27件、誤嚥・誤飲・誤食12件でした。転倒・転落、外傷等の事故が全体の5割を占めています。法人で取り組んできた服薬ミスは、前年度より微増しました。骨折が伴う事故は、自立している方の予測できない転倒が増えています。

③ ひやりはっと報告 発生件数 256 件

前年度354件から、256件と報告件数は減少しています。居室99件（39%）共有スペース85件（33%）洗面所・トイレでの報告が33件（13%）で、全体の約85%を占めています。転倒、転落事故が35件に対し、転倒、転落に対するひやりはっとが142件報告されています。ひやりはっと報告数は前年度より100件近く減少していますが、事故の発生も20件減っています。ひやりはっと報告の周知徹底が活かされました。

④ 災害事故等の発生状況 発生件数 1 件

台風15号による被災…停電5日間 倉庫1棟損壊 ガーデンテラス屋根破損 デイサービス5日間休業

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
定期的な介護の見直しは元より、状態が変化された方に対しても随時担当者会議を開催し、細かな変更等も速やかに行えるよう取り組んでいきます。	担当者会議については、定期および随時においても実施しました。今年度は入退院される方が多く、状態が変化された方に対して、ケアプランの見直しを行い、看取り認定を受けた方についてもターミナルケア委員会とリンクし迅速に対応できました。全体への周知徹底については不十分だと感じられる1年でした。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食		治療食	
種類	人数	種類	人数	種類	人数
白米	24	軟菜	24	糖尿食	7
全粥	19	きざみ食	23	減塩食	7
五分粥	0	流動食	10	潰瘍食	1
ペースト	14	ソフト食	0	貧血食	3

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者	22,734	23,201	22,735	68,670
食事単価	180	300	240	720

② 健康診断

月 日	対象者	人数	検査等内容	実施病院等
誕生月に実施	入所者	57	健康診断・結核検査	南房総ファミリアクリニック
5月	職員	61	健康診断・ストレスチェック	南房総ファミリアクリニック
10月～12月	職員	61	インフルエンザ予防接種	南房総ファミリアクリニック
11月	職員	18	健康診断	南房総ファミリアクリニック
月1回	入所者	57	体重測定	三芳光陽園
年1回	入所者	57	身長測定	三芳光陽園

③ 衛生管理

月 日	実施項目	実施結果	実施業者等
4 月 11 日	害虫駆除	良好	ハウスガード
4 月 18 日	保健所巡回指導	良好	安房保健所
6 月 11 日	簡易専用水道管理状況調査	良好	千葉県薬剤師会検査センター
6 月 20 日	貯水槽清掃	良好	ハウスガード
6 月 20 日	グリストラップ清掃	良好	館山商事
9 月 25 日	害虫駆除	良好	ハウスガード
3 月 16 日	浄化槽汚泥汲取り	良好	中央エンタープライズ館山営業所
毎月1回	合併浄化槽保守点検	良好	中央エンタープライズ館山営業所

④ 活動

月 日	内容	場所
4 月 6 日	桜花見（7名）	上堀集会所・神社前
4 月 7 日	桜花見（4名）	上堀集会所・神社前
4 月 9 日	桜花見（11名）	上堀集会所・神社前
4 月 16 日	牡丹鑑賞（4名）	亀ヶ原牡丹園
5 月 3 日	牡丹鑑賞（3名）	亀ヶ原牡丹園
6 月 11 日	あじさい見学（4名）	日蓮寺
6 月 17 日	外食（8名）	漁師料理たてやま
6 月 18 日	ジャガイモ収穫（15名）	三芳光陽菜園
6 月 27 日	あじさい見学（6名）	日蓮寺
7 月 24 日	三芳光陽園花火大会	三芳光陽中庭
7 月 25 日	散歩がてら鄙の里でスイーツを食べる（4名）	鄙の里
8 月 13 日	お盆迎え火（9名）	三芳光陽園庭
8 月 15 日	お盆送り火（11名）	三芳光陽園庭
10 月 1 日	鄙の里でお茶（3名）	鄙の里
10 月 7 日	千倉にお蕎麦お食へに行く（4名）	仁や
10 月 30 日	散歩がてらなかパンカフェでスイーツを食べる（5名）	なかパンカフェ
1 月 30 日	初詣（5名）	皇神社
2 月 3 日	節分・豆まき	三芳光陽園

⑤ 行事

月 日	内容	場所
6 月 13 日	開園記念会食・南房ハーモニカサークル演奏	三芳光陽園
9 月 8 日	敬老会	三芳光陽園
10 月 6 日	石橋美絵さん歌謡ショー（秋祭りの一環）	三芳光陽園
11 月 11 日	第四回三芳光陽園運動会	三芳光陽園
12 月 24 日	クリスマス会	三芳光陽園
12 月 27 日	餅つき大会	三芳光陽園

(2) 職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
各部署の必要人員の確保	デイ介護職員、法人内異動1名、退職1名 特養介護職員（時間パート）、退職1名 栄養士、退職1名 調理師（員）、採用5名するも退職3名

【福利厚生】

取り組み	結果報告
職員へのユニフォームの支給	職員個々が選択したユニフォームの支給

【会議】

① 職員会議

月 日	内容
4月 25日	有給休暇5日の取得について、改修工事後の活用について 「にやりほっとについて」グループワーク
6月 27日	職員の昼食について 屋内消火栓の撤去、パッケージ型消火設備工事について 「にやりほっとについて」グループワーク
8月 22日	敬老会・秋祭りについて 特定処遇改善手当について 職員の昼食について
10月 24日	SKYプロジェクトについて
2月 27日	相談支援名称変更、あおいそら開設時期 タイムレコダー導入 就業規則・給与規程変更について
3月 26日	次年度に向けて 事業計画 新体制について

② ケース会議

月	個別担当者 会議	身体拘束 廃止委員会	ターミナル ケア委員会
4月	4	3	
5月	4		
6月	4		2
7月	6	3	2
8月	7		
9月	4		
10月	8	2	2
11月	7		1
12月	6		1
1月	6	1	3
2月	9	2	1
3月	9		1

【研修】

① 事業所内研修

月 日	講師	内容
4月 25日	スキルアップ向上委員	にやりほっとについて グループワーク
5月 23日	感染症対策委員 危機管理委員会	手指消毒用ボトルの管理方法 仕事の流儀「医療事故を無くせ…信念の歩み」DVD視聴
6月 27日	スキルアップ向上委員	にやりほっとについて グループワーク
7月 25日	権利擁護・身体拘束廃止委員 ターミナルケア委員会	センサーマットについて グループワーク ターミナルケア開始時期、不安なこと グループワーク
9月 26日	危機管理委員会	台風15号（停電時）振り返り、今後に向けて
10月 24日	権利擁護・身体拘束廃止委員	虐待防止に関する法人伝達研修～障害者虐待防止法を中心に～
11月 28日	感染症対策委員 危機管理委員会	感染伝播の原因について 手袋の脱着の方法 手指消毒について 服薬介助マニュアルに沿って、服薬介助までの手順の確認
1月 23日	スキルアップ向上委員	心肺蘇生法（消防署員指導）

② 事業所外研修

月 日	研修名	場所	参加人数
4月 17日	南房総市災害等支援連絡会役員会	農村改善センター	1
5月 7月	館山市ケアマネージャー連絡協議会定例会	館山コミュニティセンター	3
5月 16日	栄養士会研修会、総会	南総文化ホール	1
5月 21日	安全運転管理者講習会	南総文化ホール	1
5月 28日	安房しあわせネット相談員情報交換会	三芳光陽園	1
5月 29日	南房総市災害等支援連絡会全体会	農村改善センター	2
5月 31日	安房しあわせネットワーク総会	めぐみの里	1
7月 17日	千葉県高齢協災害対策委員会	千葉県経営者会館	1
7月 23日	千葉県高齢協 施設長・事務担当者研修会	千葉オークラホテル	1
8月 6日	災害時に必要な福祉防災計画研修（前期）	農村改善センター	2
8月 30日	安房しあわせネットワーク映画鑑賞（僕とケアニンとおばあちゃんたちと）	南総文化ホール	1
10月 18日	法人合同研修会	湊ひかり学園	18

10月28日	法人合同研修会	富山ふれあいコミュニティセンター	5
10月～12月	介護職員喀痰吸引等研修	亀田医療大学	1
11月4日	南房総市災害等支援連絡会役員会	農村改善センター	1
11月13日	安房しあわせネットワーク施設見学会	特養明光苑	2
11月27日	施設介護支援専門員現任研修	ポートプラザ千葉	1
11月27日	千葉県高齢協非常災害対策委員会	千葉県社会福祉センター	1
12月5日	災害時に必要な福祉防災計画研修(後期)	南房総市本庁	2
12月6日	給食施設管理者研修会	生涯大学校南房学園	1
1月22日	安房しあわせネットワーク相談員情報交換会	ケアハウスまんぼう	1
2月3日	千葉県高齢協非常災害対策委員会	千葉県社会福祉センター	1
2月8日	介護職員向け摂食嚥下対応力向上研修	安房医療福祉専門学校	2
2月12日	千葉県D-WAT調整会議	千葉県経営者会館	1
2月17日	南房総市災害等支援連絡会役員会	老人保健施設晴耕苑	2

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 1件

苦情の内容	対応状況
特養入所者体調不良のため協力病院を受診した際、受診者ではない健康保険証を提出。医師が気付かなければ医療事故になっていたミスであり、病院側は重大な問題だと受け止めていたが、施設側には明確な報告がなく、管理体制についての改善と受診対応した職員への指導を求められた。	病院からの指摘により、当事者に当日の詳細を事故報告として提出してもらい、看護責任者と施設長で病院に行き、再発防止への取り組みと当事者への指導を行うことを説明し謝罪する。

【地域との交流】

月日	内容
6月20日	三芳こども園交流会(年長園児33名)
7月6日	上堀祭礼～屋台来園
9月30日	南房総市、乃木坂高山一美さん来園

【ボランティア・実習生の受け入れ】

月日	団体名等	人数
6月13日	南房ハーモニカサークル	12
7月1日	お話の会ぬくだまり(読み聞かせボランティア)	3
7月20日	ばか面踊り交流会	6
8月5日～7日	三芳中学校体験学習	2
8月21日	千葉経済学園短大部1年生 夏季施設体験学習	1
9月8日	いっぶく一座	5
11月10日	似顔絵ボランティア	1
12月26日	社会福祉法人三芳野会 やわたの杜(楽器演奏)	15

【主な出来事】

月日	出来事
5月1日	特養定員変更(55名→57名)
5月23日	マウントサーバー・パソコン入替
6月12日	業務用乾燥機・乾燥機入替
7月11日～ 7月25日	消火栓・非常用自家発電機撤去、パッケージ型消火設備設置工事
9月9日	台風15号接近
10月25日	軽自動車福祉車両ハイゼット納車
10月28日	倉庫解体工事 貯水槽パネル交換工事
12月23日	南房総市高齢者緊急ショートステイ事業協定
1月24日	特別養護老人ホーム、短期入所生活介護、通所介護 居宅介護支援 事業指定更新申請

三芳光陽園 決算

収支計算書

1. 収入

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
介護保険等事業収入	343,869,000	343,907,452	-38,452	93.2%
障害福祉サービス事業収入	424,000	418,160	5,840	0.1%
経常経費寄附金収入	1,410,000	1,408,000	2,000	0.4%
受取利息配当金収入	5,960	2,462	3,498	0.0%
その他の収入	3,290,000	3,256,995	33,005	0.9%
施設整備等による収入	182,040	182,040	0	0.0%
サービス区分間繰入金収入	20,000,000	20,000,000	0	5.4%
収入合計	369,181,000	369,175,109	5,891	100.0%

2. 支出

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
人件費支出	248,911,000	247,607,480	1,303,520	67.9%
事業費支出	56,431,000	55,983,629	447,371	15.4%
事務費支出	14,683,000	14,514,191	168,809	4.0%
その他の支出	4,098,000	4,060,048	37,952	1.1%
固定資産取得支出	9,178,000	9,177,090	910	2.5%
積立資産支出	9,500,000	6,800,000	2,700,000	1.9%
拠点区分間繰入金支出	6,380,000	6,380,000	0	1.8%
サービス区分間繰入金支出	20,000,000	20,000,000	0	5.5%
支出合計	369,181,000	364,522,438	4,658,562	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 4,652,671 円

主な購入品等

購入品	金額	科目	購入品	金額	科目
オムツ・パッド	4,092,648	介護用品費	介護用ベッド6台	636,000	消耗器具備品費
電気料金	5,631,148	水道光熱費	軽自動車福祉車両	1,676,720	車輛運搬器具
ガス料金	3,029,389	〃	業務用洗濯機、乾燥機	2,430,000	器具及び備品
水道料金	2,889,294	〃	パッケージ型消防設備	3,932,000	〃
看護師派遣委託費	1,800,000	業務委託費	ノートパソコン4台	460,160	〃
サーバー、パソコン	1,514,322	賃借料	自家発電機2台	157,800	〃

固定資産

期首帳簿価額	286,973,621	うち国庫補助金等の額	74,766,030
当期増加額	9,169,580		0
当期減少額	12		0
当期減価償却額	15,646,673		6,471,222
期末帳簿価額	280,496,528		68,294,808
取得価額	701,756,137		299,591,060
減価償却累計額	421,259,609		230,526,252

分析

経常活動増減差額率	4.60%	サービス活動収益計	345,733,612
純資産比率	95.44%	サービス活動外収益計	3,259,457
職員1人当たりサービス活動収益	6,518,356	人件費	249,203,730
職員1人当たり経常活動増減差額	302,715	経常増減差額	16,056,020
サービス活動収益人件費率	72.08%	職員給与支出計	213,577,373
職員1人当たり人件費	4,698,411	(うち正規職員給与支出)	159,450,171
職員1人当たり給与	4,026,723	(うち契約職員給与支出)	54,127,202
正規職員1人当たり給与	4,375,691	年間平均職員数	53.04
契約職員1人当たり給与	3,260,675	年間平均正規職員数	36.44
正規職員比率	68.70%	年間平均契約職員数	16.60

1. 令和1年度総括

生活介護事業の契約者は50人で、前年度と利用者は変わっていません。年間の延べ利用者は11,261人で、前年比プラス320人、1日平均で43.14人と前年比2.86人の増でした。

生活支援員・看護職員は今年度末14.6人で、前年度末より1.9人減でした。なお、生活介護事業の職員配置基準は8.7人で、基準より5.9人増の職員を配置しました。

9月と10月の台風と大雨につきまして、約5日間の停電対応や送迎車の燃料確保に苦慮しました。保護者や関係諸機関との連絡方法、暑さや食事、トイレ等の基本的な生活の部分や悪天候時における行事開催の決断等、自然災害への対応を改めて考えさせられた1年になりました。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：令和2年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	施設長	サビ管	生活支援員	看護職員	事務員	嘱託医	計
配置基準	1	1	8.7	1		1	
職員数	1	1	15	1	1	1	20
常勤換算		1		14.6			

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代			0
20代	3	3	6
30代	1	1	2
40代	3	2	5
50代	2	2	4
60代	1	1	2
70代			0
80代			0
計	10	9	19

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	1	1	2
1年以上～2年未満	0	2	2
2年以上～3年未満	1		1
3年以上～5年未満	1	1	2
5年以上～10年未満	1	2	3
10年以上～15年未満	2	1	3
15年以上～20年未満	2	1	3
20年以上	2	1	3
計	10	9	19

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	1		1
精神保健福祉士			0
介護福祉士	1	1	2
介護支援専門員			0
保育士			0
看護師・准看護師		1	1
管理栄養士・栄養士			0
介護職員初任者研修	1	1	2
計	3	3	6

3. 利用者に関する事項（事業ごとに記載）

(1) 生活介護

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	22	22	21	23	22	21	23	21	23	21	20	22	261
定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	
延利用者数	961	967	928	991	936	877	993	912	993	901	864	938	11,261
1日あたり利用者数	43.7	44.0	44.2	43.1	42.5	41.8	43.2	43.4	43.2	42.9	43.2	44.6	43.1
利用率(%)	109.2	109.9	110.5	107.7	106.4	104.4	107.9	108.6	107.9	107.3	108.0	106.6	107.9

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
館山市	7	5	12	24.0
鴨川市	16	7	23	46.0
南房総市	9	5	14	28.0
鋸南町	1		1	2.0
計	33	17	50	100.0

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
20歳未満		1	1	2.0
21～30歳	11	1	12	24.0
31～40歳	9	11	20	40.0
41～50歳	10		10	20.0
51～60歳	1	2	3	6.0
61～70歳	2		2	4.0
71歳以上		2	2	4.0
計	33	17	50	100.0

全体利用者平均年齢：39.7歳

男性利用者平均年齢：37.6歳 最年少者 20歳 最年長者 63歳
女性利用者平均年齢：41.8歳 最年少者 19歳 最年長者 80歳

④ 障害支援区分別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分3	4		4	8.0
区分4	8	6	14	28.0
区分5	7	6	13	26.0
区分6	14	5	19	38.0
計	33	17	50	100.0

平均障害支援区分 4.9

⑤ 新規利用契約、契約の終了の状況：令和2年3月31日現在

新規契約			契約の終了		
男	女	計	男	女	計
		0			0
0	0	0	0	0	0

(2) 【日中一時支援】

月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	22	22	21	23	22	21	23	21	23	21	20	22	261
延利用者数	10	3	0	9	22	4		2	9	3	1	21	84
1日あたり利用者数	0.5	0.1	0.0	0.4	1.0	0.2	0.0	0.1	0.4	0.1	0.1	1.0	0.3

4. 令和元年度の重点課題の結果報告

(1) 利用者のニーズを理解する、課題をさがす「気づき力」が高められるように努めること。

職員個人だけでなく、チームとして利用者のニーズや課題を話し合い、様々な視点から支援を行いました。

(2) より一層地域への貢献活動に取り組み、活動内容の広がりや充実を図ること。

交流活動については、以下になります。

- ・江見小学校「花いっぱい運動」への合流を継続できました。また6年生との音楽交流会を行いました。
- ・学園前道路・歩道の花植栽を継続して行い、地域の話題になりつつあります。
- ・道路・海岸清掃のゴミ回収実績は45.8kgで、前年より1kg多くなっています。
- ・糸紡ぎの会（鴨川）へ継続的に数名の利用者が参加しています。
- ・イオングループ周年祭に参加し、音楽等を披露しています。

(3) 職員間で活発にコミュニケーションを図り、より良い支援に繋げること。

風通しの良い職場を合言葉に、職員同士協力し合いながら支援に当たりました。更なるチームワークの向上を目指します。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【生活環境整備】

取り組み	結果報告
トイレ改修工事	共有トイレを女性専用スペースを広げ、寝台を必要とする方の介助をスムーズに行えるようになりました。

【安全防災】

取り組み	結果報告
定期点検と危険箇所への迅速な対応	適正に実施出来ました。

① 防災訓練

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日			13			26						11	
訓練内容	避難		○			○						○	3
	救助		○			○						○	3
	通報		○			○						○	3
	消火		○			○						○	3
消防署の立会			○										1
消防器具設備点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 28 件

月 日	事故等の状況
6 月 19 日	歩行中にバランスを崩し、職員に支えられ転倒はしていないが、左足を亀裂骨折してしまう。
8 月 16 日	海水浴にでかけ、熱い砂浜を裸足で歩いていたことで、両足裏土踏まずを火傷してしまう。
11 月 28 日	ソファから立ち上がり移動した際に足が縫れ、左膝より前方へ転倒してしまう。
12 月 23 日	パニック状態となった方が、作業玄関のガラスを叩き割り、左手の平を切ってしまう。

この他、転倒による負傷6件、服薬ミス3件、無断外出3件、職員のミス5件等がありました。

③ ひやりはっと報告 発生件数 37 件

前年度より1件減りました。

転倒や尻もちが7件、他害行為が7件、飛出しが2件ありました。その他カバンや荷物の忘れ物や個人情報に関わること等の報告がありました。

④ 災害事故等の発生状況 発生件数 2 件

風水害の被害につきましては、9月の台風15号と10月の19号の被害につきましては、事業所入り口の看板が飛ばされた程度でしたが、15号につきましては5日間、19号は土曜日、日曜日を含めて4日間の停電がありました。

車輻事故は4件ありました。1月に起きたワゴン車の追突事故につきましては、相手方の運転手と同乗者1名に通院を伴う軽度な負傷ありましたが、加入している自動車保険にて対応させていただきました。

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
相談支援センター天羽を利用されている方は、相談支援専門員と一緒にアセスメントを行い、ご本人や保護者の要望を汲み取りながら、適切な支援内容を検討する。	ご本人と保護者との面談で、より具体的なニーズの発掘に努めました。それを目標として個別支援計画に反映させ、日中活動で何をすれば目標に到達できるのか、日々の取り組みを職員間で共有しながら活動の企画・立案を行いました。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食	
種類	人数	種類	人数
白米	50	軟菜	
全粥		きざみ食	5
五分粥		流動食	
ペースト			

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者		11,212		11,212
食事単価		660		660

② 健康診断

月 日	対象者・人数	検査等内容	実施病院等
4 月 10 日	希望者	問診、尿検査、血液検査、血圧検査	東条メンタルホスピタル（囑託医）
4 月 18 日	全利用者	検便	有研
6 月 18 日	全利用者	ぎょう虫検査	有研
6 月 19 日	希望者	胸部X線検査	東条病院
8 月 14 日	希望者	問診、尿検査、血液検査、血圧検査	東条メンタルホスピタル（囑託医）
10 月 18 日	全利用者	検便	有研
12 月 18 日	希望者	問診、尿検査、血液検査、血圧検査	東条メンタルホスピタル（囑託医）

③ 衛生管理

月 日	実施項目	実施結果	実施業者等
5 月 18 日	衛生害虫駆除	害虫の棲息は認められない	ハウスガード
9 月 28 日	受水槽清掃	異常なし	ハウスガード
1 月 9 日	簡易専用水道管理状況検査	良好	千葉県薬剤師会検査センター
1 月 9 日	水質検査	水質基準に適合	千葉県薬剤師会検査センター

3月3日	浄化槽法定検査	適正	千葉県浄化槽検査センター
毎月1回	浄化槽保守点検	異常なし	新倉

④ 活動

【月曜日、火曜日、木曜日、金曜日】

グループ名	活動内容
ジョブフィールド	畑の整備・耕し、落葉回収、ポットへの種まき、草取り、買い物、米ぬか回収、お小遣い外出、個別外出、バス外出、ウォーキング（室内・グラウンド）、コーヒーカス回収
にじいろのはな	コーヒーカス回収、創作活動、グラウンド片付け、日光浴、アート、PC、必要物品の買い物、ポットへの土入れ・水やり、桜の花摘み、ワゴン外出、お小遣い外出、箱折り（菓子箱）海岸清掃
エコ・スポ	散歩、バスタライブ、施設外に出ての軽運動、小遣い外出、コーヒーカス回収
ゆるリラ	音楽鑑賞、DVD鑑賞、日光浴、マッサージ、風船バレー、リラックス、マット運動、足浴、ストレッチ、図書館、小遣い外出、ダンス（体操等）室内ウォーキング、クッキング、コーヒーカス回収

【水曜日】

- ・午前中は室内で音楽活動
- ・午後は利用者の要望を取り入れたフリー活動

【外出、地域交流等】

主な外出先	一戦場公園、魚見塚展望台、前原海岸、保台ダム、和田WAO、陸上競技場、図書館、酪農の里、東条海岸、鴨川マリーナ、大山千枚田、郷土資料館、北部道路、濃溝の滝、高鶴山荘、観音寺、花の広場公園、みんなみの里、ローズマリー公園、城崎海岸、鏡忍寺、安房天津駅、安房小湊駅
社会貢献活動	海岸や道路の美化活動、花を植える、コーヒーカスをいただいている店舗へ園で栽培した花や野菜の提供（なごみ喫茶、わだばん）、歩道花壇整備
外食	なし
個別アプローチ	トランプ、ドライブ、マッサージ、誕生者外出、お小遣い外出、学習体験（パソコン、書き取り）、就労体験（菓子箱折り）
交流	江見小学校児童との花の苗植え、石堂寺花壇整備（草取り等）、ジンバ俱樂部、YAA楽団

⑤ 行事

月日	内容	場所	月日	内容	場所
6月1日	流しそうめん	グラウンド、活動ルーム	12月28日	忘年会	活動ルーム
7月20日	夏祭り	グラウンド	1月4日	新年会	活動ルーム
10月3日	開園記念バーベキュー	グラウンド	1月	初詣	天津神明神社他
10月19日	運動会、カラオケ大会	グラウンド、活動ルーム	2月14日	バレンタインデー	活動ルーム
12月21日	クリスマス会	食堂、活動ルーム	3月14日	ホワイトデー	活動ルーム

【グループ遠足】

月日	行先	月日	行先
6月21日	みなとみらい	9月27日	お台場
6月28日	リソル生命の森	10月16日	木更津イオン
7月12日	東京ドイツ村	10月25日	幕張イオン
9月5日	東京タワー	11月1日	アクアパーク品川
9月13日	横浜ラーメン博物館他	11月11日	WAOにて音楽ライブ・交流他

(2) 職員に関する事項

【人事管理】

特に記載すべき事項はありません。

【福利厚生】

特に記載すべき事項はありません。

【会議】

① 職員会議

月 日	内容
4月 9日	障害保健主管課長会議より、日中活動について、遠足について、千葉銀地方創生私募債について他
5月 7日	H30年度事業報告、防災研修、安全運転、グループ遠足、夏祭り他
6月 11日	全国実態調査から、夏祭り、遠足、グループ活動
7月 9日	夏祭り、日中活動支援部会より、開園記念、流しそうめん評価
8月 6日	生活介護事業がドライ案、自己点検チェックリスト、今後の夏祭りと開園記念、グループ活動の現状
9月 17日	特定処遇改善加算、運動会、開園記念、活動についての提案、法人合同研修
10月 8日	生活介護事業、運動会、クリスマス会、グループ活動、災害への対応
11月 5日	悪天候時の行事実施決定、運動会の評価、地域交流の内容他
12月 10日	クリスマス会、遠足の評価、虐待防止伝達研修
1月 7日	来年度の予定、クリスマス会の反省、成人式について、保護者面談
2月 11日	意思決定支援とは、歩道花壇、ゲストを招いての音楽、来年度の活動と夏祭りについて
3月 10日	タイムカードと時間外申請について、来年度の事業計画、日中活動について

② ケース会議

月 日	内容
4月 16日	利用者単独外出報告に関する検証
5月 23日	災害弱者（ハートネットTV）を視聴しての意見交換、利用者1人のケース検討
6月 25日	6月18日の園内研修の振り返り、利用者1人のケース検討
8月 27日	利用者1人のケース検討
9月 24日	利用者1人のケース検討
10月 22日	ひやりはっと・事故報告の見返しと日頃の気づき
11月 12日	虐待防止伝達研修
1月 21日	利用者1人のケース検討

【研修】

① 事業所内研修

月 日	講師	内容
4月 23日	研修担当	鴨川ひかり学園の役割
6月 18日	研修担当	障がいの体験、感想をシェア
11月 12日	法人職員	虐待防止伝達研修
1月 14日	研修担当	個別支援計画

② 事業所外研修

月 日	研修名	場所	参加人数
4月 23日	安全運転管理者研修	鴨川シーワールドホテル	1
6月 24日	県知協日中活動支援部会	千葉市文化センター	1
6月 28日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	千葉県教育会館	1
7月 1日	〃	ふる里学舎 蔵波	1
7月 3日	相談支援従事者初任者研修	千葉県文化会館	1
7月 4日	〃	〃	1
9月 10日	衛生推進者養成講習	千葉県経営者会館	1
10月 1日	整備管理者研修会	千葉運輸支局	1
10月 4日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	ふる里学舎 蔵波	1
10月 18日	法人合同研修	湊ひかり学園	15
10月 28日	法人合同研修	富山ふれあいコミュニティーセンター	3
11月 6日	障害者虐待防止・権利擁護研修	千葉県社会福祉センター	1
11月 12日	障害者虐待防止・権利擁護研修	千葉県教育会館	1
11月 14日	サービス管理者基礎研修	千葉市民会館	1
12月 3日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	オークラ千葉ホテル	1
12月 4日	〃	〃	1
12月 18日	障害者虐待防止・権利擁護専門研修	千葉県教育会館	1

12月26日	サービス管理者基礎研修	千葉県教育会館	1
12月27日	〃	〃	1
2月17日	強度行動障害支援者研修	ホテルポートプラザちば	1
2月18日	〃	〃	1
2月22日	福祉サービス苦情解決研修会	千葉県経営者会館	1
2月27日	県知協施設長研修会	鴨川グランドホテル	1
2月28日	〃	〃	1

(3) 全体に関する事項

【苦情の受付】 件数 1 件

苦情の内容	対応状況
送迎場所で、保護者の車まで利用者を送り届けずに出発させてしまった。	添乗職員に送迎場所での対応を教える。

【地域との交流】

月日	内容
4月24日	江見小学校児童とのマリーゴールド種まき
6月10日	江見小学校3年生と体育館にてレクリエーション
9月5日	江見小児童との交流
1月8日	江見小学校児童とのカレンジュラの移植

【ボランティア・実習生の受け入れ】

月日	人数	団体名等
8月26日	6	YAA楽団、バリ舞踏家演奏会
12月19日	10	じんべ俱樂部演奏会
8月26日	6	YAA楽団、バリ舞踏家演奏会
12月19日	10	じんべ俱樂部演奏会
2月26日	1	慈光さんライブ
3月13日	2	油井ジョージさんパフォーマンス、スパイスコーヒー出張販売
3月18日	6	YAA楽団、バリ舞踏家演奏会

【主な出来事】

月日	出来事
9月9日	台風15号の影響で13日未明まで停電
10月12日	台風19号の影響で15日15時頃まで停電

鴨川ひかり学園 決算

収支決算

1. 収入

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
障害福祉サービス等事業収入	126,470,000	126,576,010	-106,010	96.5%
経常経費寄附金収入	500,000	497,856	2,144	0.4%
受取利息配当金収入	1,500	2,880	-1,380	0.00%
その他の収入	1,610,000	1,565,950	44,050	1.2%
その他の施設整備等による収入	32,254	0	32,254	0.0%
積立資産取崩収入	2,500,000	2,500,000	0	1.91%
収入合計	131,113,754	131,142,696	-28,942	100.0%

2. 支出

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
人件費支出	81,557,662	80,844,528	713,134	61.7%
事業費支出	16,014,564	15,127,619	886,945	11.5%
事務費支出	12,562,000	11,661,165	900,835	8.9%
その他の支出	1,750,000	1,637,136	112,864	1.2%
固定資産取得支出	6,685,560	6,544,810	140,750	5.0%
その他の施設整備等による支出	0	0	0	0.0%
ファイナンス・リース債務の返済支出	463,968	463,968	0	0.4%
積立資産支出	5,700,000	8,400,000	-2,700,000	6.4%
拠点区分間繰入金支出	6,380,000	6,380,000	0	4.9%
支出合計	131,113,754	131,059,226	54,528	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 83,470 円

主な購入品等

購入品	金額	科目	購入品	金額	科目
ガス料金	299,828	水道光熱費	LED照明入替工事	713,064	修繕費
電気料金	1,531,336	//	空調機更新	3,410,640	建物
水道料金	504,160	//	軽自動車	772,420	車輛運搬具他
車輛8台維持費・燃料費	7,071,086	車輛費他	スチームコンベクションオープン	894,240	器具及び備品
給食業務委託費	4,316,400	業務委託費	PC3台	528,990	//
トイレ改修工事	2,830,000	修繕費	サーバー	680,020	//
建物内部塗装工事	345,600	//	データベースソフト	258,500	ソフトウェア

固定資産

期首帳簿価額	143,789,071	うち国庫補助金等の額	39,866,710
当期増加額	6,537,310		0
当期減少額	4		0
当期減価償却額	11,260,395		1,913,602
期末帳簿価額	139,065,982		37,953,108
取得価額	288,904,085		124,059,632
減価償却累計額	149,838,103		86,106,524

分析

経常活動増減差額率	7.72%	サービス活動収益計	127,073,866
純資産比率	96.46%	サービス活動外収益計	1,568,830
職員1人当たりサービス活動収益	7,413,878	人件費	80,944,528
職員1人当たり経常活動増減差額	579,078	経常増減差額	9,925,391
サービス活動収益人件費率	63.70%	職員給与と支出計	69,213,620
職員1人当たり人件費	4,722,551	(うち正規職員給与と支出)	54,593,843
職員1人当たり給与	4,038,134	(うち契約職員給与と支出)	14,619,777
正規職員1人当たり給与	4,295,346	年間平均職員数	17.14
契約職員1人当たり給与	3,300,175	年間平均正規職員数	12.71
正規職員比率	74.15%	年間平均契約職員数	4.43

1. 令和1年度)総括

今年は、台風災害や新型コロナウイルス感染拡大への対応など、今までに経験したことのないことに遭遇し、対応に苦慮し、経営的にも厳しい1年となりました。災害対応や感染予防の強化を早急に検討していく必要があると認識しています。

生活介護事業は、新規利用者4名と地域活動支援センターⅡ型事業利用者が1名移行し、契約者29名、年間延べ利用者数5,867人、1日平均で19.6人でした。グループでの活動を取り入れ、「気づき」「発見」が増えました。

地域活動支援センターⅡ型事業については、契約者16名、年間延べ利用者数3,663人、1日平均13.7人で前年より約2人減少しました。10月より新事業所「あおいそら」に7名の利用者が異動予定でしたが、準備等に時間がかかり次年度6月に先送りとなりました。

日中一時支援事業は、平日利用2名、週末利用10名で前年度と大きな変化は、ありませんでした。

放課後等デイサービスは、新規契約者4名、契約者28名、年間延べ利用者数1,955人で20人減でした。台風の影響や新型コロナウイルスの影響で学校が、休校になり営業日は279日でしたが、1日平均7.1人で前年度より0.5人ほど増えました。

放課後等デイサービスとの兼務の難しさから、配属した職員の定着がここ数年出来ていません。また退職者分を補充するに苦慮しています。お互いの意見交換により、風通しのより職場環境づくりに努めていきたいと考えています。

環境整備面では、車両の見直しを実施し、3台を廃車にして、車椅子仕様の10人乗りハイエースと日産キャラバンを整備しました。予定して指導室エアコンと機械浴槽入替については、次年度に先送りしました。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：令和2年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	管理者	サピ管 児発管	生活支援員 指導員 保育士	看護師 医師	事務	栄養士	調理員	計
配置基準	1	2	16.5					19.5
職員数	3		18	1	2	1	3	28
常勤換算	1	2	19.6		1	0.78	1.3	25.7

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代	0	0	0
20代	0	1	1
30代	5	3	8
40代	4	7	11
50代	1	2	3
60代	1	2	3
70代	1	1	2
80代	0	0	0
計	12	16	28

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	1	1	2
1年以上～2年未満	0	1	1
2年以上～3年未満	1	1	2
3年以上～5年未満	2	0	2
5年以上～10年未満	6	0	6
10年以上～15年未満	1	9	10
15年以上～20年未満	0	3	3
20年以上	1	1	2
計	12	16	28

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	0	0	0
精神保健福祉士	0	0	0
介護福祉士	1	2	3
介護支援専門員	1	0	1
保育士	1	5	6
看護師・准看護師	0	1	1
管理栄養士・栄養士	0	2	2
介護職員初任者研修	1	6	7
計	4	16	20

3. 利用者に関する事項

(1) 生活介護事業所

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	26	27	25	27	24	22	25	26	24	24	25	26	301
契約者数・定員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
延利用者数	476	493	473	493	485	376	522	516	525	534	495	479	5,867
1日あたり利用者数	18.3	18.2	18.9	18.2	20.2	17.0	20.8	19.8	21.8	22.2	19.8	18.4	19.5
利用率(%)	91.5	91.0	94.5	91.0	101.0	85.0	104.0	99.0	109.0	111.0	99.0	92.0	97.5

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
富津市	8	3	11	37.9
君津市	7	3	10	34.4
木更津市	0	4	4	13.8
鋸南町	0	2	2	6.9
袖ヶ浦市	1	0	1	3.5
浦安市	0	1	1	3.5
計	16	13	29	100.0

4月男性 女性各1名新規利用
10月男性1名 地域活動支援Ⅱ型から生活介護利用へ変更
11月女性2名 GH君津の家利用者新規利用開始

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
～19歳	1	1	2	6.9
20～29歳	6	2	8	27.5
30～39歳	7	7	14	48.2
40～49歳	1	2	3	10.4
50～59歳	1	0	1	3.5
60～69歳	0	1	1	3.5
計	16	13	29	100.0

利用者平均年齢	32.4歳		
利用者平均利用年数	10.5年		
男性平均年齢	30.6歳	平均利用年数	10.4年
最年少利用者	19歳	最年長利用者	52歳
女性平均年齢	34.7歳	平均利用年数	10.7年
最年少利用者	19歳	最年長利用者	67歳

④ 障害支援区分別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分5	1	2	3	10.3
区分5	5	1	6	20.7
区分6	10	10	20	69.0
計	16	13	29	100.0

平均支援支援区分	5.6
----------	-----

⑤ 利用の状況：令和2年3月31日現在

利用開始			利用中止		
男	女	計	男	女	計
2	3	5	0	0	0

(2) 地域活動支援センターⅡ型事業

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	22	23	22	23	22	22	23	22	23	23	21	23	269
契約者数・定員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
延利用者数	337	340	312	326	317	256	307	288	301	297	276	306	3,663
1日あたり利用者数	15.3	14.7	14.1	14.1	14.4	11.6	13.3	13.0	13.0	12.9	13.1	13.3	13.7
利用率(%)	76.5	73.5	70.5	70.5	72.0	58.0	66.5	65.0	65.0	64.5	65.5	66.5	68.1

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
富津市	3	3	6	40.0
君津市	4	1	5	33.3
袖ヶ浦市	0	1	1	6.7
鋸南町	2	0	2	13.3
葛飾区	1	0	1	6.7
計	10	5	15	100.0

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
20～29歳	1	1	2	13.3
30～39歳	1	1	2	13.3
40～49歳	4	0	4	26.7
50～59歳	4	1	5	33.4
60～69歳	0	2	2	13.3
計	10	5	15	100.0

利用者平均年齢	45.7歳		
利用者平均利用年数	13.2年		
男性平均年齢	45.2歳	平均利用年数	12.4年
最年少利用者	24歳	最年長利用者	53歳
女性平均年齢	46.8歳	平均利用年数	12.4年
最年少利用者	24歳	最年長利用者	61歳

④ 障害支援区分別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分1	3	2	5	33.3
区分2	6	1	7	46.7
区分3	1	2	3	20.0
計	10	5	15	100.0

⑤ 利用の状況：令和2年3月31日現在

利用開始			利用中止			利用中止理由			男	女	計
男	女	計	男	女	計						
0	0	0	3	0	3	生活介護利用へ移行			1	0	1
						グループホームへ入居			1	0	1
						急逝される			1	0	1

(3) 日中一時支援事業

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	26	27	25	27	24	19	25	26	24	24	21	23	291
契約者数・定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
延利用者数	66	77	71	77	46	32	63	79	53	46	70	68	748
1日あたり利用者数	2.5	2.8	2.8	2.8	1.9	1.6	2.5	3.0	2.2	1.9	3.3	2.9	2.6
利用率(%)	25.0	28.0	28.0	28.0	19.0	16.0	25.0	30.0	22.0	19.0	33.0	29.0	26.0

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
富津市	8	3	11	57.8
君津市	5	1	6	31.6
木更津市	0	1	1	5.3
山武市	1	0	1	5.3
計	14	5	19	100.0

平日のみ利用者 2名
週末併用利用者 17名

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
20～29歳	6	1	7	36.8
30～39歳	5	4	9	47.3
40～49歳	1	0	1	5.3
50～59歳	1	0	1	5.3
60～69歳	1	0	1	5.3
70歳以上	0	0	0	0.0
計	14	5	19	100.0

④ 障害支援区分別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分1	11	4	15	78.9
区分2	3	0	3	15.8
区分3	0	1	1	5.3
計	14	5	19	100.0

(4) 放課後等デイサービス

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	25	25	24	27	24	15	24	26	24	24	24	17	279
契約者数・定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
延利用者数	167	180	178	179	160	117	173	189	184	176	179	73	1,955
1日あたり利用者数	6.6	7.2	7.4	6.6	6.6	7.8	7.2	7.2	7.6	7.3	7.4	4.2	7.1
利用率(%)	66.0	72.0	74.0	66.0	66.0	78.0	72.0	72.0	76.0	73.0	74.0	42.0	71.0

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
富津市	9	2	11	39.3
君津市	7	4	11	39.3
木更津市	4	1	5	17.9
袖ヶ浦市	1	0	1	3.5
鉾南町	0	0	0	0.0
計	21	7	28	100.0

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
6～9歳	6	0	6	21.5
10～12歳	4	4	8	28.6
13～15歳	7	1	8	28.5
16～18歳	4	2	6	21.4
計	21	7	28	100.0

④ 指標有無別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
有	8	3	11	39.2
無	13	4	17	60.8
計	21	7	28	100.0

⑤ 入・退所の状況：令和2年3月31日現在

利用開始			利用中止		
男	女	計	男	女	計
4	0	4	1	1	2

令和元年度卒業 2名

令和1年度の重点課題の結果報告

(1) 一人ひとりの向き合い障害特性を理解し、「気づき」「発見」「可能性」の最大限に発揮できるような意思決定支援に繋がっていきます。

放課後等デイサービスへの兼務職員を増やしました。事業所全体で一人ひとりに関わるという意識は高まりましたが、利用者の意思決定支援にはつながっていません。情報の共有という課題を改善し、継続して取り組んでいきます。

(2) S-K-Yプロジェクトの下半期事業開始に合わせ、湊ひかり学園の事業を再編し、経営の安定化を目指します。

あおいそらの開設予定が次年度の6月となりました。湊ひかり学園の再編は、あおいそらに利用者が異動してから、議論を進めて行きます。

(3) 利用者と保護者と一緒に、利用者の意思を大事にし、将来の『暮らしの場一住まい』を一緒に考えていきたいと思います。

地域活動支援センターⅡ型事業利用者を中心に、相談支援事業所、行政を交えたケアカンファレンスの機会を持ち、今後（将来）に向けての意見交換を行うことができました。生活介護利用者については、将来に向けての意見交換が行っていません。次年度の課題です。

(4) 職員のスキルアップを目的とし、研修の機会を確保し、職員個々の知識・視野を広げ、お互いの意見交換が円滑に行える風通しのよい職場作りを目指します。

強度行動障害養成研修、TEACCHプログラム研修へ、多くの職員に参加してもらい、知識・理解を深める機会を増やしました。次年度以降も引き続き機会を確保していきたいと思います。職場環境に関しては、意見交換が円滑に行えず、意見の相違により働く辛さを感じる方も少なからず見られました。次年度は、意見交換の場を多く設定し、働きやすい職場づくりに重点を置いていきたいと思います。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【施設環境整備】

①環境整備

取り組み	結果報告
指導室のエアコンの取替を行います。	台風の影響等もあり、今年度も実施することが行えませんでした。次年度は、早めに動きだしたいと思います。

②環境整備

取り組み	結果報告
機械浴槽の見直しを行います。	今年度実施することができませんでした。年度末より、見積もり等を取り始めています。

【安全防災】

取り組み	結果報告
備蓄品の整備確認及び補充を計画的に実施します。 マニュアル(標準手順書)の整備	台風災害により、停電の影響等を受け、新たな準備物品等も増えています。計画的に備えていく必要はあります。 マニュアル(手順書)の整備は実践できませんでした。次年度は担当を決め、整備していく予定です。

① 防災訓練

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日		18			22					27		11	4
訓練内容	避難	○			○					○		○	4
	救助	○			○					○		○	4
	通報									○			1
	消火		○			○				○			3
	連絡網		○										1
消防署の立会										○			1
消防器具設備点検	○	○	○	○	○	業者	○	○	○	○	○	業者	

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 30 件

発生日	事故等の状況
5月20日	利用者同士が接触し、転倒した女性利用者が骨折（入院し手術対応となる）

11月8日	誤嚥により、チアノーゼが見られたため救急車要請。（背部叩打法を実施し、救急車到着時は意識回復するも、念のため、救急対応とした）
-------	-----------------------------------------------------------------

※利用者間のトラブル10件と事故の3割を占めています。職員の見守り不足等で他害行為に発展する事故が多かったです。誤嚥2件 車両事故7件 軽微事故10件 職員負傷事故1件ありました。

③ ひやりはっと報告 発生件数 37 件

ミーティングでひやりはっと報告を行い、全体周知するように実践しました。事故に繋がることは軽減されたように感じますが、同じケースのひやりはっとの報告は続いており、大きな事故に繋がらないよう、今後も注意していきます。

④災害事故等の発生状況 発生件数 1 件

台風15号による被災…停電5日間（停電期間中は家族送迎での受入れ、翌週はお弁当持参での受入れ）

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
半年を基準に支援を見直し、作成した個別支援計画と生活記録を毎月保護者に確認してもらいます。	サービス管理者、児童発達支援管理責任者が主導し、利用者のニーズに合った計画書を作成し、毎月保護者の方に確認していただけるよう調整していきました。
利用者のプロフィールを随時更新し、情報の共有化を図ります。	全職員が、湊ひかり学園を利用される全ての方の情報を共有できるよう努めました。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食		治療食			
種類	人数	種類	人数	種類	人数	種類	種類
白米	40	軟菜		糖尿食			
全粥	5	きざみ食	4	減塩食			
五分粥		流動食		潰瘍食			
パースト	5	パースト	5				

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者		9,719		9,719
職員		5,454		5,454
食事単価		329		329

② 健康診断

実施年月日	対象者・人数	検査等内容	実施病院等
5月17日	利用者 39名 職員 4名	血液検査・尿検査	春日クリニック
6月11日	利用者 42名 職員 30名	検便 ぎょう虫検査	有馬研究所
7月9日	生活介護 利用者 23名	内科健診	天羽診療所 今村医師
9月5日	利用者 36名 職員 4名	胸部レントゲン検査	ちば県民保健予防財団
10月9日	生活介護 利用者 22名	内科健診	天羽診療所 今村医師
11月13日	利用者 39名 職員 27名	インフルエンザ予防接種	天羽診療所 今村医師
1月7日	生活介護 利用者 22名	内科健診	天羽診療所 今村医師
3月25日	生活介護 利用者 20名	内科健診	天羽診療所 今村医師

③ 衛生管理

実施年月日	実施項目	実施結果	実施業者等
6月18日	水質試験検査(51項目)	水道法水質基準に適合	江東微生物研究所
毎月	合併処理浄化槽保守点検	特に問題なし	(株)マルコー
11月9日	貯水槽清掃	良い状況で運転しております。	(有)ハウスガード

④ 活動

午前中は、グループ別活動を行いました。午後は日常生活訓練(洗濯 食堂掃除)をメンバーを代えて行いました。それ以外の方は、余暇的活動や自立課題に取り組みました。自立課題は、多くの方が集中して行っていました。

⑤ 行事

実施年月日	内容	場所
4月2日	開園記念	湊ひかり学園
5月30日	誕生者外出「キサラピアのミニ遊園地」	ガスト
6月	グループ遠足 2組	オービー横浜
7月	グループ遠足 2組	オービー横浜
7月4日	誕生者外出	富浦枇杷倶楽部
7月6日	誕生者外出	アロハガーデン館山
9月30日	誕生者外出「パスチオーナ」	三井ガーデンホテル
10月	グループ遠足 2組	オービー横浜
10月10日	誕生者外出「マザー牧場」	マザー牧場
11月29日	誕生者外出	イオン木更津
10月31日	ハロウィン「仮装大会」	湊ひかり学園
11月	グループ遠足 4組	オービー横浜
12月12日	放課後デイ外食	ホテル三日月
12月22日	クリスマス会&忘年会「カラオケ大会」	湊ひかり学園
1月28日	誕生者外出「ランチ 映画鑑賞」	イオン木更津
1月25日	新年会	湊ひかり学園
2月14日	バレンタイン	湊ひかり学園

(2) 職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
働きやすさの実現を図るため、多くの職員とコミュニケーションに努めました。	休憩や業務の分業など一部成果は、あったものの職員間の人間関係による離職も多かったです。

【福利厚生】

取り組み	結果報告
職員健康診断を5月～6月に、インフルエンザ予防接種を11月に実施します。	インフルエンザに罹患する職員は、少なかったです。

【会議】

① 職員会議

実施年月日	参加人数	内容
4月30日	22	今年度のグループ遠足 誕生者外出等行事の方向性について
5月12日	21	グループ討議「活動の在り方について」
6月22日	20	学園祭の方向性について にやり・ほっと活動について
7月15日	22	人事評価シートについて 骨折利用者の退院後のサポートについて
8月17日	22	虐待防止法について
10月19日	21	拘りのある利用者支援について
11月23日	26	「あおいそら」現状報告 各係・委員会より
12月26日	23	クリスマス会について 湊ひかり学園中長期計画(案)について
1月26日	20	喫煙について 活動・生活の課題についてグループ討議
2月11日	24	利用者負傷事故の検証と再発防止について
3月26日	26	次年度事業展開について

② ケース会議

実施年月日	参加人数	内容
4月12日	17	拘り強い利用者へのアプローチ支援について
4月20日	5	新規利用者3名の支援方法について
6月4日	5	放課後等デイサービス新規利用者2名の方の支援について
6月17日	18	車椅子利用者の活動支援の在り方について
8月10日	17	それぞれの利用者の特性に応じた支援方法について
9月6日	5	特手の方へのこだわりが強い方の支援方法
11月9日	5	感覚運動の視点での理解のと支援について
11月30日	18	利用者2名のケース検討
12月7日	5	感覚運動の視点での理解のと支援について
12月14日	18	利用者2名のケース検討
2月7日	17	ルーチンのある方の支援方法について
2月21日	6	スケジュール受入が苦手な方の支援方法

【研修】

① 事業所内研修

実施年月日	参加人数	講師	内容
7月26日	24	地域作業所和楽 小池光徳管理者	メンタルヘルスと心の健康
10月24日	8	青木針きゆう 長谷川医院長	車椅子の方のリラックス法・マッサージ
11月3日	25	相談支援センター天羽 大森管理者	虐待防止に関する法人伝達研修
11月7日	15	青木針きゆう 長谷川医院長	車椅子の方のリラックス法・マッサージ
3月20日	18	研修委員	「救急法および気道遺物除去・てんかん発作対応DVDから学ぶ」

② 事業所外研修

実施年月日	研修名	場所	参加人数
5月11日	千葉県TEACCHプログラム研究会連続セミナー	千葉県教育会館	1
5月21日 28日	強度行動障害研修（基礎研修）	かずさアカデミアホール	1
5月24日	保健所管内栄養士協議会	君津健康福祉センター	1
6月5日	「虐待防止及び身体拘束廃止」に繋がる応用行動分析の基礎を学ぶ研修	千葉市市民会館	1
6月6日 7日	強度行動障害研修（基礎研修）	千葉市文化会館	1
6月22日	実践セミナー（TTAP講習会）	千葉市市民会館	1
6月24日	第一回日中活動支援部会	千葉市文化センター	1
6月18日 25日	強度行動障害研修（実践研修）	かずさアカデミアホール	1
6月27日 28日	強度行動障害研修（実践研修）	千葉市文化会館	1
6月30日	水難講習会	富津市消防防災センター	1
7月20日	千葉県TEACCHプログラム研究会連続セミナー	千葉県教育会館	1
9月2日 3日	強度行動障害研修（基礎研修）	かずさアカデミアホール	1
9月16日 17日	強度行動障害研修（基礎研修）	かずさアカデミアホール	1
10月18日	法人合同研修	湊ひかり学園	26
11月21日	新任職員研修	ふる里学舎 蔵波	1
12月17日	「お腹の健康とプロバイオティクス」	君津健康福祉センター	2
1月27日	放課後等支援機関連絡研修	君津支援学校	1
12月16日	千葉県TEACCHプログラム研究会連続セミナー「実践報告会」	千葉県教育会館	1

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 3 件

苦情の内容	対応状況
骨折事故の経緯等の説明に関する管理者の対応について ① 2年前の事故、今回の事故に対する施設の説明責任の履行と保護者からの謝罪 ② 報告書の内容が不適切 ③ 苦情解決責任者の苦情への対応について	① 法人、事業所からの説明と相手の保護者からの謝罪の場を設定した。 ② 報告書を再提出し理解を求めた。 ③ 利用者の父親に対し、事業所、相手の保護者が直接謝罪し、終結する。

【地域との交流】

実施年月日	内容
8 月 24 日	第2回あすなるカップポッチャ大会交流
11 月 9 日	四市重度心身障害者スポーツ大会参加交流

【ボランティア・実習生の受け入れ】

受入年月日	人数	団体名等
月 日		清和短大1名3月3日～受入予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期となりました。

【主な出来事】

年月日	出来事
9 月 9 日	台風15号の影響により、断水・停電があり、1週間ほど、受入調整等を行いました。
3 月	新型コロナウイルスの影響による支援学校休校に伴い、放課後等デイサービスの受け入れを自粛しました。

湊ひかり学園 決算

収支計算書

1. 収入

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
障害福祉サービス等事業収入	149,209,739	149,225,006	-15,267	74.0%
借入金利息補助金収入	100,000	100,000	0	0.0%
経常経費寄附金収入	103,000	113,000	-10,000	0.1%
受取利息配当金収入	80,000	81,562	-1,562	0.0%
その他の収入	2,296,000	2,032,117	263,883	1.0%
その他の施設整備等による収入	88,304	88,304	0	0.0%
車両運搬売却収入	0	300,000	-300,000	0.1%
積立金資産取崩収入	49,590,000	49,590,000	0	24.6%
収入合計	201,467,043	201,529,989	-62,946	100.0%

2. 支出

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
人件費支出	109,010,047	108,170,049	839,998	54.5%
事業費支出	18,332,407	16,952,719	1,379,688	8.5%
事務費支出	6,570,325	5,820,386	749,939	2.9%
支払利息支出	1,022,061	1,022,061	0	0.5%
その他の支出	1,932,037	1,869,459	62,578	0.9%
設備資金借入金元金償還支出	21,900,000	21,900,000	0	11.0%
固定資産取得支出	1,750,000	1,658,664	91,336	0.8%
ファイナンスリース債務の返済支出	1,558,800	1,582,800	-24,000	0.8%
その他の施設整備等による支出	321,366	321,366	0	0.2%
積立資産支出	5,000,000	5,000,000	0	2.5%
拠点区分間繰入金支出	34,070,000	34,070,000	0	17.2%
支出合計	201,467,043	198,367,504	3,099,539	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 3,162,485 円

主な購入品等

購入品	金額	科目	購入品	金額	科目
ガス料金	555,648	水道光熱費	EPSONデスクトップ型PC3台	509,652	器具および備品費
電気料金	2,663,039	//	塩素電磁定量ポンプ	137,500	修繕費
サーバー	643,248	器具および備品費	館内ワックス委託	176,000	業務委託費
EPSONノート型PC3台	505,764	器具および備品費			

固定資産

期首帳簿価額	167,272,048	うち国庫補助金等の額	46,455,738
当期増加額	8,995,464		0
当期減少額	7		0
当期減価償却額	8,165,809		2,439,343
期末帳簿価額	168,101,696		44,016,395
取得価額	349,367,555		124,783,606
減価償却累計額	181,265,859		80,767,211

分析

経常活動増減差額率	8.09%	サービス活動収益計	149,338,006
純資産比率	95.14%	サービス活動外収益計	2,213,679
職員1人当たりサービス活動収益	5,276,961	人件費	107,907,549
職員1人当たり経常活動増減差額	432,970	経常増減差額	12,253,045
サービス活動収益人件費率	72.26%	職員給与支出計	92,921,253
職員1人当たり人件費	3,812,988	(うち正規職員給与支出)	64,909,059
職員1人当たり給与	3,283,437	(うち契約職員給与支出)	28,012,194
正規職員1人当たり給与	4,298,613	年間平均職員数	28.30
契約職員1人当たり給与	2,122,136	年間平均正規職員数	15.10
正規職員比率	53.36%	年間平均契約職員数	13.20

1. 令和1年度総括

高齢の方の暮らしのサポートということで、「看取りのできる体制を」と、住環境の整備や職員のスキルアップ等行ってきました。しかし、医療的なサポートの割合が増えてきた方に対して、現時点でのケアホームCOCOのできる事、できないことがはっきりとしてきています。今年度は、嚥下機能が衰えてきた方の食事支援のため、いろいろな食事支援の研修に現場職員は参加してきました。痰がからみやすい方の口腔ケアをもちいた痰の除去も現場では行われ始めていました。この先のこと、例えば喀痰吸引をグループホームで夜間も含め行えるのか、胃ろうの入居者の暮らしをグループホームで支えられるのか、現状のケアホームCOCOでは、現場職員のメンタルケアも含め難しい課題です。

グループホームで暮らしてきた入居者が、医療のサポートの比率が多くなったときに、選べる暮らしの場もあまり多くはありません。元気なうちに特別養護老人ホームに入っておくなんて状況が生まれそうですが、障害に関係なく、在宅の生活を看取りまで含めてサポートできるシステムが必要になってきます。次年度の大きな宿題として、ひとつひとつの課題に対して向き合っていきます。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：令和2年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	管理者	サビ管	事務員	生活支援員	世話人	世話人(夜勤)	計
配置基準	1	2		10.6	8.3		
職員数	1	2(兼務)	1	12	14	11	41(39)
常勤換算	1	2		11	8.85		

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代			
20代			0
30代	1		1
40代	3	2	5
50代	3	7	10
60代	2	5	7
70代	2	13	15
80代	1		1
計	12	27	39

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	1	2	3
1年以上～2年未満	2	2	4
2年以上～3年未満		1	1
3年以上～5年未満	1	1	2
5年以上～10年未満	3	13	16
10年以上～15年未満	4	8	12
15年以上～20年未満	1		1
20年以上			
計	12	27	39

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	1		1
精神保健福祉士			
介護福祉士	4	4	8
介護支援専門員	1		1
保育士	2	1	3
看護師・准看護師			
管理栄養士・栄養士			
介護職員初任者研修		7	7
計	8	12	20

3. 利用者に関する事項

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
契約者数・定員	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	
延利用者数	986	995	959	993	1,001	975	1,021	989	1,004	995	945	991	11,854
1日あたり利用者数	32.9	32.1	32.0	32.0	32.3	32.5	32.9	33.0	32.4	32.1	32.6	32.0	32.4
利用率(%)	99.6	97.3	96.9	97.1	97.8	98.5	99.8	99.9	98.1	97.3	98.7	96.9	98.2

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
館山市	2		2	6.1
鴨川市	4	1	5	15.2
千葉市	1	5	6	18.2
市川市	1		1	3.0
四街道市		1	1	3.0
松戸市	1		1	3.0
市原市	1		1	3.0
袖ヶ浦市		1	1	3.0
木更津市	2		2	6.1
君津市	1	2	3	9.1

安房郡市	7名(男性	6名	女性	1名	20%)
君津郡市	13名(男性	7名	女性	6名	40%)
他千葉県内	13名(男性	6名	女性	7名	40%)
男女比	男性	19名	58%		
	女性	14名	42%		

富津市	4	3	7	21.2
いすみ市	2		2	6.1
芝山町		1	1	3.0
計	19	14	33	100.0

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
20～29歳			0	0.0
30～39歳	2	1	3	9.1
40～49歳	3	3	6	18.2
50～59歳	9	4	13	39.4
60～64歳	3	3	6	18.2
65～69歳	1	2	3	9.1
70歳～	1	1	2	6.1
計	19	14	33	100.0

男性入居者平均年齢	53.3歳
最年少者	31歳
最高齢者	71歳
女性入居者平均年齢	55.6歳
最年少者	35歳
最高齢者	69歳

④ 障害支援区分別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分3				
区分4	1	3	4	12.1
区分5	7	4	11	33.3
区分6	11	7	18	54.5
計	19	14	33	100.0

平均障害支援区分	5.4 (男性 5.5 女性 5.3)
----------	----------------------

⑤ 入居・退去の状況

入居			退去		
男	女	計	男	女	計
		0			0

4. 令和1年度の重点課題の結果報告

(1) 防災を通しての地域との連携

地域との合同防災訓練ができればと考えていました。富津市の防災担当へ話を向けてみましたが、具体的には動くことができませんでした。今年度は、台風などの自然災害があり、より防災への意識と具体的な対応策が必要になっています。

(2) 重度対応型のグループホームの検討

政策企画会議の暮らしの検討部会を中心に検討してきた日中支援型のグループホームの企画をまとめ、経営会議に報告しました。短期入所や高齢の方や医療的ニーズのある方の暮らしの場のニーズに対してどのようなかたちで、答えていくのか引き続き検討が必要になっています。

(3) 各ホームの住まいの環境整備

入居者の高齢化に伴い、住居内の移動の際、手すりが必要になり、COCOの廊下へ手すりを取り付けています。のどかでは、立位保持が難しくなった入居者の介助サポート用に介助ロボット（愛移乗くん）を導入しています。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

取り組み	結果報告
「住民のひとり」としてこの地域で暮らしていくために、特別なことをするのではなくて、日々の暮らしの中で、色々な方とお知り合いになっていく。	日々の食材の買い物や一人ひとりの理美容室での関係性は、職員のサポートが必要ないくらいの間柄になってきています。店内に入ってからルーティンを穏やかな表情で見守ってくれている理容師のおじさんや本人が好きな銘柄のビールをゆっくり選んでいるのを待っているおばさんとの関係は、まさに日々の暮らしの中で培われているものです。

取り組み	結果報告
高齢の方の暮らしのサポート ケアマネージャーや相談支援員との連携	介護用ロボットを導入し、本人の移乗等のサポートを行っています。高齢の方が暮らしているホームの住環境の整備も必要になってきています。健康面でのサポートも必要になってきており、喀痰の吸引や誤嚥しやすい方の食事介助等医療よりのスキルも必要になってきています。グループホームでは、生活が継続できない方の暮らしの場の検討も必要になってきています。

取り組み	結果報告
ひとりひとりの暮らしがより豊かになるようなサポート 地域のサークル活動等への参加	本人の希望もあり、入居者のひとりがレストラン（就労支援B型事業所）で働き始めました。新たな働く場所で、色々な方との出会いの機会が増えました。 地域のサークル活動への参加では、フラを習い始めて3年の方は踊りはそこそこですが、笑顔がすてきと褒められています。和菓子教室では、おいしい和菓子をつくっては、グループホームのみんなにお土産を持ってきてきています。 (フラ20回、和菓子教室12回、カラオケ12回)

【安全防災】

① 防災訓練

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日				5・7 10・11 13・14	1・17・ 18					3・9 11・13 16・17			11	16
訓練内容	避難			○						○			○	3
	救助				○									1
	通報			○						○				2
	消火			○						○				2
消防署の立会					○									1
消防器具設備点検						○						○		2

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 25 件

発生日	事故等の状況
9月 22日	2階居室から階段を降りる際転倒し、左上腕骨を骨折する

25件の事故に関しては、服薬時の落葉の事故が多く、服薬時のマニュアルの再確認（服薬時の見守り、服薬後の周りの確認等）を行っています。また服薬後の空き袋を再確認のため一つにまとめています。

③ ひやりはっと報告 発生件数 81 件

報告の30%は、ケガ・転倒のひやりとした報告です。次いで服薬に関して（16%）と害虫の発生の報告（18%）が春から夏場にかけて多くみられています。

④ 災害事故等の発生状況 発生件数 1 件

台風15号による強風でMOMOの倉庫の屋根が飛んでしまう。

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
ひとりひとりの暮らしを楽しくしていくために具体的にどのようなサポートをしていくのかを支援計画に明記しています。特別なことではなく、日常の暮らしの中から、一人の住民として暮らししていくために広がっていく人と人との繋がりを大切にしていきます。	地域の趣味のサークルに参加しています。（フラダンス教室、料理教室、和菓子教室、カラオケ教室、ボーリング大会等） 各ホームで食材の買い出しを行う入居者は、商店街の方と顔見知りになってきています。入居者がそれぞれ通う理髪店の店主は、職員がいなくても一人ひとりと自然な関係をつくりまします。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食		治療食			
種類	人数	種類	人数	種類	人数	種類	種類
白米	30	軟菜	2	糖尿食			
全粥		きざみ食	2	減塩食			
五分粥	2	流動食		潰瘍食			
ペースト	1	ペースト	1				

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
入居者	11,349	3,085	11,472	25,906
食事単価	300	400	500	1,200

② 健康診断

入居者が利用している日中の事業所が行っている健康診断のデータを共有しています。

③ 衛生管理

実施月日	実施項目	実施結果	実施業者等
毎月	浄化槽保守点検（MOMO・勝手）	良好	中央エンタープライズ
4月 18日	浄化槽保守点検（のどか COCO）	良好	ホワイト
5月 9日	貯水槽清掃	良好	ハウスガード
5月 9日	ネズミ・こん虫等防除	棲息は認められません 良	ハウスガード
5月 31日	浄化槽検査（MOMO・勝手の家）	良好	千葉県浄化槽検査センター
6月 20日	浄化槽保守点検（ほのか）	良好	ホワイト
8月 28日	浄化槽保守点検（あけほの）	良好	ホワイト
12月 27日	浄化槽保守点検（のどか）	良好	ホワイト
2月 26日	浄化槽保守点検（ほのか）	良好	ホワイト

④ 行事

実施月日	内容	場所
9月 5日	一泊 ～ムーミン谷でフィンランドを感じよう～	秩父・川越方面
9月 19日	一泊 ～ムーミン谷と鉄道博物館の旅～	秩父・川越方面
9月 26日	一泊 ～関東最古の神社鹿島神宮と偕楽園 陰から陽へ～	鹿島方面
10月 2日	日帰り ～一年に一回はミッキーに会いたい旅～	東京ディズニーシー
10月 3日	一泊 ～温泉とかまぼこづくり体験 できたてをバクリ～	熱海方面
10月 10日	日帰り ～熱海日帰りの旅～（台風接近のため）	熱海方面
10月 24日	一泊 ～晴れたムーミン谷 大雨の川越～	秩父・川越方面
10月 31日	一泊 ～絶景！大室山リフト 体験型イルミネーションでうっとり～	伊豆高原
11月 7日	一泊 ～三島大社参拝 シャボテン公園の動物たち～	伊豆高原
11月 14日	一泊 ～三島スカイウォークでぐらぐらつり橋 ㄨはウナギ～	伊豆長岡
11月 21日	一泊 ～雨にも負けず三島スカイウォークでぐらぐらつり橋～	伊豆長岡

*今回の旅行のテーマは「好きな人と行きたい場所へ旅に出かけよう」です。

(2) 職員に関する事項

取り組み	結果報告
高齢の方の暮らしのサポートに必要な職員のスキルアップ	今年度は、現場職員に食に関する研修として食事サポーター研修や口腔ケア、嚥下に関する研修に参加しています。会議等で実演も含め研修報告をしてもらい、全職員のスキルアップを図りました。国際福祉機器展では、介護する側の負担軽減のための器具等を中心に、実際利用する入居者と一緒に参加しています。

取り組み	結果報告
勤務体制の改善（夜勤や土日の勤務等）	夜勤に関しては、基本的には夜勤専門の世話人さんが勤務するようになりました。生活支援員の休日（土日）の勤務では、職員の確保が難しく、6ホームを前半後半の職員体制にすることができていません。

取り組み	結果報告
リフレッシュ休暇（益正月の休暇が取れないため）	本人の希望の月に公休も含め、有給を使ってのリフレッシュ休暇（5連休）を行っています。生活支援員11名中6名がリフレッシュ休暇を取得しています。

【会議】

① 職員会議

実施月日	内容
4月 25日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子 服薬について
5月 30日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子 一泊旅行 入浴支援について
6月 27日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子 服薬について 一泊旅行について 食事支援について 研修報告
7月 18日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子 服薬について 一泊旅行について TさんIさんの支援について
8月 22日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子 一泊旅行について 研修報告 Iさんの生活について
10月 29日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子 台風15号災害について
12月 26日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子 一泊旅行総括
1月 30日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子
2月 25日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子 研修報告
3月 24日	にやりほっと ひやり・事故報告 入居者の様子 研修報告

② ケース会議

実施月日	内容
4月 17日	Sさんの今後の暮らしに関して（相談支援 日中事業所 GH 後見人 ケアマネ）
6月 21日	Sさんの今後の暮らしに関して（相談支援 日中事業所 GH 後見人 ケアマネ）
9月 18日	Hさんの今後の暮らしに関して（相談支援 日中事業所 GH）
11月 15日	Sさんの今後の暮らしに関して（相談支援 日中事業所 GH 後見人 ケアマネ 介護用品店）
3月 23日	Sさんの今後の暮らしに関して（相談支援 日中事業所 GH ケアマネ 家族）

【研修】

① 事業所内研修

実施月日	講師	内容
4月 25日	管理者	「防災 障害弱者の現状」 DVD視聴
6月 27日	管理者	「ユマニチュードの哲学」 クローズアップ現代視聴
7月 18日	管理者	日中サービス支援型グループホームに関して
8月 22日	管理者	「親なきあと～家族の願い」 Eテレ視聴
11月 28日	主任	虐待防止について
12月 6日	アートプラン渡辺氏	「愛移乗くん」 使い方
12月 26日	管理者	医療現場の生命倫理に関して
1月 30日	管理者・山村支援員	食事サポート 経口摂取について 演習
3月 24日	管理者	「小規模多機能事業所の実践 あおいケア」 DVD視聴

② 事業所外研修

実施月日	研修名	場所	参加人数
5月 24日	「ほけますから、よろしくお願ひします」映画視聴	君津文化ホール	12
6月 5日	虐待防止研修	千葉市市民会館	2
6月 6日	新人職員福祉入門講座～援助職の【きほん】の“き”～	千葉県社会福祉センター	1
6月 17日	君津圏域グループホーム等連絡協議会	君津健康福祉センター	2

7月 3日	傾聴基礎研修～対人援助技術としての傾聴入門～	千葉県社会福祉センター	1
7月 11日	キャリアパス研修 ～初任者編～	千葉県社会福祉センター	1
7月 22日	全国的障害関係施設長等会議	パシフィコ横浜	2
7月 23日	キャリアパス研修 ～チームリーダー編～	千葉県社会福祉センター	1
8月 5日	キャリアパス研修 ～中堅職員編～	千葉県社会福祉センター	1
8月 29日	キャリアパス研修 ～管理職員編～	千葉県社会福祉センター	1
8月 29日	全国グループホーム等研修大会	幕張メッセ	2
8月 30日	『世話人会・サービス管理責任者会』（研修会）「権利擁護」	君津健康福祉センター	2
9月 24日	ストレスマネジメント研修	千葉県社会福祉センター	1
9月 25日	国際福祉機器展	東京ビッグサイト	3
10月 18日	法人合同研修	湊ひかり学園	6
10月 25日	相談支援専門員スキルアップ研修	千葉県社会福祉センター	1
10月 28日	法人合同研修	富山ふれあいコミュニティセンター	9
11月 8日	「触法障がい者の支援について」	君津健康福祉センター	1
11月 20日	地域支援セミナー	ホテルグリーンタワー幕張	2
1月 16日	看取り支援と家族支援研修	千葉県社会福祉センター	1
1月 19日	食事サポーター研修	東京富士大学 @高田馬場	3
1月 31日	人事評価研修	千葉県社会福祉センター	2
2月 5日	口腔ケア研修	千葉県社会福祉センター	1
2月 8日	南総地区GH講座	君津市障害福祉センター	2
2月 12日	ケアウィークセミナー 介護の食	東京ビッグサイト	3
2月 14日	「発達障害がある人たちを理解するために（基礎編）」	君津健康福祉センター	3
2月 14日	ケアウィークセミナー 嚥下評価	東京ビッグサイト	3
2月 18日	防災力強化研修	千葉県社会福祉センター	1

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 1 件

ホームから漏れる入居者の声を心配して福祉の窓口に連絡が入る

【地域との交流】

実施月日	内容
5月 26日	ゴミゼロ運動 各ホーム地区ごとに参加

【ボランティア・実習生の受け入れ】

受入月日	人数	団体名等
月 日		特にありませんでした

【主な出来事】

月 日	出来事
6月 12日	COCO廊下と風呂場の手すり取り付け
12月 3日	移乗補助機 愛移乗くん 導入

ケアホームCOCO 決算

収支計算書

1. 収入

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
障害福祉サービス事業収入	153,846,000	154,032,801	-186,801	91.8%
経常経費寄附金収入	12,070,000	12,070,000	0	7.2%
受取利息配当金収入	6,000	8,216	-2,216	0.0%
その他の収入	1,658,000	1,667,882	-9,882	1.0%
その他の施設整備等による収入	50,000	42,325	7,675	0.0%
収入合計	167,630,000	167,821,224	-191,224	100.0%

2. 支出

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
人件費支出	100,939,570	100,435,096	504,474	59.9%
事業費支出	24,460,065	23,005,093	1,454,972	13.7%
事務費支出	7,028,934	6,854,402	174,532	4.1%
その他の支出	1,880,000	1,861,694	18,306	1.1%
固定資産取得支出	871,431	871,431	0	0.5%
積立資産支出	26,070,000	28,300,000	-2,230,000	16.9%
拠点区分間繰入金支出	6,380,000	6,380,000	0	3.8%
支出合計	167,630,000	167,707,716	-77,716	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 113,508 円

主な購入品等

購入品	金額	科目	購入品	金額	科目
介助ロボット(愛移乗くん)	720,450	器具・備品			
発電機	150,981	器具・備品			

固定資産

期首帳簿価額	40,264,748	うち国庫補助金等の額	14,292,688
当期増加額	871,431		0
当期減少額	0		0
当期減価償却額	9,437,465		3,181,531
期末帳簿価額	31,698,714		11,111,157
取得価額	154,754,626		45,379,000
減価償却累計額	123,055,912		34,267,843

分析

経常活動増減差額率	17.56%
純資産比率	97.17%
職員1人当たりサービス活動収益	6,909,434
職員1人当たり経常活動増減差額	1,225,735
サービス活動収益人件費率	60.41%
職員1人当たり人件費	4,173,673
職員1人当たり給与	3,736,887
正規職員1人当たり給与	4,345,796
契約職員1人当たり給与	3,138,026
正規職員比率	49.58%

サービス活動収益計	166,102,801
サービス活動外収益計	1,676,098
人件費	100,335,096
経常増減差額	29,466,680
職員給与支出計	89,834,766
(うち正規職員給与支出)	51,801,886
(うち契約職員給与支出)	38,032,880
年間平均職員数	24.04
年間平均正規職員数	11.92
年間平均契約職員数	12.12

1. 令和1年度総括

生活介護は、今年度から全利用者に対して工賃を支給することができました。まだ実感としてあまり感じていない人もいますが、これから自分たちの工賃を自由に使える機会を増やしていくことで、実感を得てもらいたいと考えています。また、天羽地区地域包括支援センターと連携し、独居のお年寄のちょっとした困りごとのお手伝いを行うことができました。庭の草刈りや買い物のお手伝いなど、今まで利用者さんが頑張ってきた成果を地域のみなさんの為に発揮できたことは、まさにお互い様おかげ様の地域の第一歩を踏み出せたようで、とてもよかったと思います。

放課後等デイに関しては新たな活動場所『望井の家』が増えたことにより、長期休み時の子ども達の居場所が確保できました。また、保護者同士の繋がりを求める声もあり、保護者交流BBQを開催することができました。子ども達の父親も多数参加してくれて、子どもも大人も職員もBBQを通して、交流を深めることができました。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：令和2年3月31日現在

(1) 職員配置状況

生活介護	施設長	サビ管	事務員	生活支援員	看護職員	医師
配置基準	1	1		11.1		必要数
職員数	1		3	21	1	嘱託
常勤換算	0.2	0.6	2	18.7	1	

放課後等デイ	施設長	児発管	保育士	児童指導員	指導員
配置基準	1	1	1		1
職員数	1	1	1	1	1
常勤換算	0.2	1	1	1	1

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代			0
20代	3	2	5
30代	3	4	7
40代	4	5	9
50代	2	3	5
60代	2		2
70代			0
80代			0
計	14	14	28

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満		2	2
1年以上～2年未満	1	2	3
2年以上～3年未満	2		2
3年以上～5年未満	3	4	7
5年以上～10年未満	3	3	6
10年以上～15年未満	1	2	3
15年以上～20年未満	1	1	2
20年以上	3		3
計	14	14	28

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	4	2	6
精神保健福祉士	1	1	2
介護福祉士	1	2	3
介護支援専門員	3	2	5
保育士	1	3	4
看護師・准看護師		1	1
管理栄養士・栄養士			0
介護職員初任者研修	2	2	4
計	12	13	25

3. 利用者に関する事項

(1) 障害者支援施設

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	23	25	22	24	22	23	24	23	24	22	21	22	275
契約者数・定員	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	
延利用者数	777	834	775	843	756	687	808	758	781	749	716	771	9,255
1日あたり利用者数	33.8	33.4	35.2	35.1	34.4	29.9	33.7	33.0	32.5	34.0	34.1	35.0	33.7
利用率(%)	96.5	95.3	100.6	100.4	98.2	85.3	96.2	94.2	93.0	97.3	97.4	100.1	96.2

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
千葉市	1	5	6	15.0
市川市	1		1	2.5
館山市	2		2	5.0
木更津市	3	1	4	10.0
松戸市	1		1	2.5
市原市	1		1	2.5
鴨川市	4	1	5	12.5
君津市	4	1	5	12.5
富津市	7	4	11	27.5

圏域別
 安房郡市 7人(男 6人 女 1人 17.5%)
 君津郡市 20人(男 14人 女 6人 50.0%)
 他千葉県内 13人(男 6人 女 7人 32.5%)
 県外 0人(男 0人 女 0人 0.0%)

男女比
 男性利用者 26人 65.0%
 女性利用者 14人 35.0%

四街道市		1	1	2.5
いすみ市	2		2	5.0
芝山町		1	1	2.5
計	26	14	40	100

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
19歳以下	1		1	2.5
20～29歳	6	3	9	22.5
30～39歳	2		2	5
40～49歳	3	3	6	15
50～59歳	9	3	12	30
60～69歳	4	5	9	22.5
70歳以上	1		1	2.5
計	26	14	40	100

全体利用者平均年齢：46.3歳
 男性利用者平均年齢：44.7歳
 （最年長者 71歳 最年少者 18歳）
 女性利用者平均年齢：49.2歳
 （最年長者 69歳 最年少者 20歳）

④ 障害支援区分別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分1			0	0
区分2			0	0
区分3			0	0
区分4	2	4	6	15
区分5	11	2	13	32.5
区分6	13	8	21	52.5
計	26	14	40	100

平均障害支援区分 全体 区分5.3
 （男 区分5.4 女 区分5.2）

⑤ 入・退所の状況：令和2年3月31日現在

新規利用契約者			利用契約解除者		
男	女	計	男	女	計
		0			0

(2) 日中一時支援

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	23	25	22	24	22	23	24	23	24	22	21	23	276
契約者数・定員	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
延利用者数	0	2	7	0	0	0	5	0	0	0	0	0	14
1日あたり利用者数	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
利用率(%)	0.0	2.7	10.6	0.0	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7

(3) 放課後等デイサービス

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	22	23	20	23	20	21	23	21	21	20	20	22	256
契約者数・定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
延利用者数	134	114	90	126	137	84	125	104	134	125	114	33	1,320
1日あたり利用者数	6.1	5.0	4.5	5.5	6.9	4.0	5.4	5.0	6.4	6.3	5.7	1.5	5.2
利用率(%)	60.9	49.6	45.0	54.8	68.5	40.0	54.3	49.5	63.8	62.5	57.0	15.0	51.6

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
富津市	9	3	12	92.3
君津市	1		1	7.7
計	10	3	13	100

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
7～9歳	4	0	4	30.8
10～12歳	3	2	5	38.5
13～15歳	3	0	3	23.1
16～18歳		1	1	7.7
計	10	3	13	100

④ 療育手帳区分別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
A-1			0	0.0
A-2		1	1	20.0
B-1			0	0.0
B-2	3	1	4	80.0
計	3	2	5	100

⑤ 利用の状況：令和2年3月31日現在

学校	新規利用契約者			利用契約解除者		
	男	女	計	男	女	計
湊小学校	2		2			0
環小学校			0			0
竹岡小学校			0			0
天羽中学校			0			0
計	2	0	2	0	0	0

4. 令和1年度の重点課題の結果報告

(1) 地域包括支援センターや民生委員さんと連携しながら、地域のお困りごと解決に向けてお手伝いをしていきます。

天羽地区地域包括支援センターの方と連携し、天羽地区、金谷地区、豊岡地区で困っている方の買物支援や庭の手入れ、銀行の付き添いなどを週1回程度定期的にお手伝いすることができました。

(2) 工賃の支給を目指すとともに、それが自由に使える機会の企画を立てていきます。

6月から工賃を利用日数に応じて支払うことができるようになりました。個人の外出時にそのお金を持っていき、個人の興味のあるもの(アニメなどのDVD、CD、洋服、カラオケ、遊園地、ビール工場、日帰り温泉、楽器、電車)にそれぞれ参加できる企画を立てました。

(3) 『お互い様』『おかげ様』を合言葉にお互いに支え合い、助け合える集団を目指し、連携のとれた支援体制を確立します。

昨年に引き続き、得意分野で貢献してもらい、他の方が苦手な部分を補い合うという雰囲気は定着してきたように思います。さらに連携しながら支えていければと思います。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【施設環境整備】

取り組み	結果報告
『望井の家』の運用	これまでの本館、別館に加えもうひとつ拠点が増えました。児童の利用者が増えたこともあり、長期休みには『望井の家』を利用することで活動の幅もひろがりました。

取り組み	結果報告
軽トラックの購入	ジョブ活動ででた雑草等を運搬することを自分たちで運搬できるようになりました。

取り組み	結果報告
次年度より『まごころ弁当』からの注文が終了するにあたり自前で保温庫を購入	これまで通り引き続き温かい食事を提供できることになりました。

取り組み	結果報告
パソコンの入れ替え	Windows 7の製品サポート終了に伴い、Windows 10のパソコンを購入することで業務に支障をきたすことなくデスクワークをおこなっています。

【安全防災】

取り組み	結果報告
非常災害対策計画の策定	非常災害対策計画の策定を行うことで、非常における備品の見直し、避難場所など職員間で共有し、法人合同防災訓練においてもその計画を基に訓練を実施することができました。

① 防災訓練

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日			24						8				11	3
訓練内容	避難		○						○				○	3
	救助		○						○				○	3
	通報								○					1
	消火								○					1
消防署の立会									○					1
消防器具設備点検		○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	12

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 15 件

発生日	事故等の状況
4月 8日	利用者が来所し過ごしていると立位のまま発作を起こし前方に倒れ、上唇をぶつけ裂傷。通院3針縫合
5月 9日	しずくの駐車場に車両を切り替えしをしながらバック駐車の際左前方の止まっていた車両にぶつける
9月 27日	車から降り、車椅子へ移乗する際バランスを崩し頭部を壁にぶつける。通院し特に異常なかった
3月 3日	しずく玄関で興奮した利用者が手指消毒のテーブルを倒しガラスを破損する

③ ひやりはっと報告 発生件数 293 件

利用者さんの不穏が続いている時、同じ内容のひやりはっとが続いていました。事故に繋げないためにも、ひやりはっとの報告を自分事として共有することが求められていると感じました。運転に関するひやりはっとが少ないですが、事故報告が多くあった年でした。

④ 災害事故等の発生状況 発生件数 1 件

いずれも9月9日の台風15号において飛散した物…望井の家の瓦数枚。カーポートの日差し除け数枚。事業所看板の文字

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
<ul style="list-style-type: none"> 利用者担当職員だけでなく、いろいろな職員から意見を聞き、利用者を支えていく 個別支援のPDCAサイクルをまわしていく 	<ul style="list-style-type: none"> 日々のミーティング時にこれまでの利用者の様子を振り返り、これからの取り組みの方向性を確認する機会ができました。 1事例をサンプルとして日々の様子をミーティングで共有することはできました。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食		治療食			
種類	人数	種類	人数	種類	人数	種類	種類
白米	36	軟菜	4	糖尿食	該当者なし		
全粥	3	きざみ食	5	減塩食	該当者なし		
五分粥	該当者なし	流動食	該当者なし	潰瘍食	該当者なし		
パースト	1	パースト	1				

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者		14,981		14,981
食事単価		390		390

② 健康診断

実施年月日	対象者	検査等内容	実施病院等
5月 13日	利用者	胸部X線	ちば県民保健予防財団 天羽診療所
5月 20日	利用者	採血・検尿	東条病院
5月 30日	利用者	歯科検診	瀬畑歯科
7月 8日	利用者	検便（便培養、便潜血）	有研、東条病院
10月 10日	利用者	採血・検尿	東条病院
1月 17日	利用者	検便（便培養）	有研
*2ヶ月1回	利用者	医療健康相談（往診）	天羽診療所 今村医師

③ 衛生管理

実施年月日	実施項目	実施結果	実施業者等
4 月 24 日	浄化槽点検（本館）	良好	マルコー
6 月 27 日	浄化槽点検（別館）	良好	マルコー
7 月 10 日	害虫駆除（にこちゃん喫茶）	良好	ダスキン
7 月 29 日	浄化槽点検（本館）	良好	マルコー
11 月 29 日	浄化槽点検（別館）	良好	マルコー
1 月 17 日	害虫駆除（にこちゃん喫茶）	良好	ダスキン
1 月 24 日	浄化槽点検（望井の家）	良好	マルコー
1 月 27 日	浄化槽点検	良好	マルコー

④ 活動

JOB名	内容	場所
はたL I K E	BOXティッシュカバー、座布団、雑巾作成 販売 仕入れ（買い物）	太陽のしずく TOKAI他
Oh！太助	火曜日AM市民会館清掃、PM佐貫地区個人宅清掃等 木曜日AMしずく敷地内整備 PM市役所 金曜日AM新舞子個人宅清掃等 PM望井地区個人宅清掃等	市民会館、個人宅、富津市役所他
買い物	事業所内での必要物品等の買い物	市内外のホームセンター他
にこちゃん 喫茶	にこちゃん喫茶の営業、仕入れ、市内外のイベント出店、レジスター操作、洗い ものなど後片付け、必要物品購入他	にこちゃん喫茶、珈琲工房やまぐち、 おんじい、一本堂、市内スーパー等、 市内外イベントへ
WA！！幸	5月から翌年3月まで 保育園敷地内外の整備、清掃作業全般	和光保育園他
ぶちさぼ	地域の高齢者の買い物同行、銀行への同行、お庭の整備	竹岡地区、湊地区、豊岡地区の個人 宅、吉田屋他
サイクルリPET	コンビニへ回収、ペットボトルとキャップ洗浄、リサイクル機へ投入、ペットボ トルのつぶし、必要物品の購入、道具洗い、回収業者へ納品、あけぼの園に キャップ納品	どんぐりの郷、法人事業所、セブンイ レブン、吉原商事、あけぼの園、吉田 屋、ランドローム、コメリ他
サイクルリ缶	缶の洗浄とアルミ・スチールの分別、缶つぶし	太陽のしずく
きゅっときゅっと	お弁当箱洗い、すすぎ、拭き仕上げ、業者へ納品、必要物品の購入	まごころ弁当、岡村弁当、太陽のしず く、コメリ、セブンイレブン
どんぶらこ	『ケアホームCOCO』のシーツ洗濯、干し、たたみ仕上げ、納品、アイロンが け、必要物品購入、洗濯板での手洗い、二層式洗濯機でのすすぎや脱水	太陽のしずく、各グループホーム、コ メリ、コインランドリー
考えてやりましょう （マイクロ）	郵便配達（法人事業所）、必要物品等購入、和光保育園お弁当配達、足湯マッ サージ、缶とペットボトルの回収	法人事業所、市内外ホームセンター、 和光保育園、市内コンビ二他
考えてやりましょう （創作活動）	作品作りや創作活動（ピースアクセサリー、カレンダー作成他）、材料集め、材 料購入他	太陽のしずく、市内外ホームセンター など、新舞子海岸、上総湊海岸他
考えてやりましょう （岡本産業、郵便局）	毎週金曜日にサイクルリ缶の方たちがリサイクルした缶を岡本産業へ売却、売り 上げを郵便局へ入金	岡本産業、郵便局他
考えてやりましょう （岡田建設）	木曜日に地元企業へ行き段ボールなどリサイクル可能なものを回収し、貯まり次 第納品	岡田建設、岡本産業

⑤ 行事

実施年月日	内容	場所
4 月 3月 日	花見	潮浜公園
5 月 1 日	カレーデー	太陽のしずく
6 月 1 日	オープンデー（外食、フェリー、カラオケ）	茨城県、市原市、勝浦市他
6 月 15 日	オープンデー（外食、カラオケ、映画、ポウリング）	神奈川県、千葉市、市原市他
7 月 24 日	水祭り（お昼はカレー）	太陽のしずく
7 月 30 日	児童デイキャンプ	富津公園
8 月 6 日	児童動物園	千葉市動物公園
8 月 10 日	オープンデー（外食、映画、カラオケ、個人での外出）	茨城県、千葉市、木更津市他
8 月 17 日	オープンデー（グループに分かれ外食）	袖ヶ浦市、木更津市、君津市他
8 月 21 日	水祭り（おやつにかき氷）	太陽のしずく
8 月 31 日	BBQ	太陽のしずく
9 月 21 日	オープンデー（外食、ポウリング、電車とモノレール、個人外出）	千葉市、木更津市他
9 月 18 日	納涼祭（地元の方がサックス演奏、地元のクレープ屋さん営業）	太陽のしずく
10 月 16 日	運動会	旧大山小

10月27日	児童 保護者会 (BBQ)	太陽のしずく
11月13日	太陽のしずく10周年 (スライドショー、フォトアルバム配布、『けい工房』さんの手土産)	ハミルトンホテル上総
11月16日	オープンデー (外食、カラオケ、電車、映画)	銚子市、いすみ鉄道、ラウンドワン
11月25日	WA!!幸OB食事会	ファーマーズカフェ
12月14日	オープンデー (外食、カラオケ、映画、電車)	千葉市、勝浦市、君津市
12月18日	クリスマス会 (スライドショー、プレゼント)	太陽のしずく
12月24日	児童 クリスマス会 (プレゼント)	望井の家
12月28日	オープンデー (蕎麦デー)	太陽のしずく
1月4日	オープンデー (初詣)	太陽のしずく
1月15日	新年会 成人式	スタミナ食堂
1月18日	オープンデー (外食、電車、日帰り温泉、映画、カラオケ)	千葉みなと、海浜幕張他
2月15日	オープンデー (焼肉)	太陽のしずく
3月18日	JOBお疲れ様会	太陽のしずく
通年	『SEA会わせデー』個人外出 (久里浜 (フェリー)、カラオケ、県内の飲食店、日帰り温泉、アミューズメント施設、映画館他)	東京都、神奈川県、千葉県内の施設

(2) 職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
人事評価シートの見直しと導入	新しい人事評価シートになり、職員が職場に求めるものや描いているビジョンについてのやりとりができるようになり、面談内容がより充実した時間となりました。

【福利厚生】

取り組み	結果報告
有給取得率アップについての取り組み	リフレッシュ休暇の導入や、計画有給などを取り入れたことにより、全体的に有給取得率はアップしました。

【会議】

① 職員会議

実施年月日	対象者・参加人数	内容
4月5日	全職員 (22)	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
4月24日	児童職員 (6)	1. 育ちの記録 2. 全体として 3. 情報共有確認他 4. 療育相談他
5月3日	全職員 (22)	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
5月29日	児童職員 (5)	1. 育ちの記録 2. 全体として 3. 情報共有確認他 4. 療育相談他
6月7日	全職員 (22)	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
6月26日	児童職員 (5)	1. 育ちの記録 2. 全体として 3. 情報共有確認他 4. 療育相談他
7月4日	全職員 (18)	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
8月1日	児童職員 (5)	1. 育ちの記録 2. 全体として 3. 情報共有確認他 4. 療育相談他
8月2日	全職員 (24)	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
8月28日	児童職員 (5)	1. 育ちの記録 2. 全体として 3. 情報共有確認他 4. 療育相談他
9月6日	全職員 (23)	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
9月25日	児童職員 (5)	1. 育ちの記録 2. 全体として 3. 情報共有確認他 4. 療育相談他
10月4日	全職員 (24)	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
10月30日	児童職員 (6)	1. 育ちの記録 2. 全体として 3. 情報共有確認他 4. 療育相談他
11月8日	全職員 (18)	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
11月27日	児童職員 (5)	1. 育ちの記録 2. 全体として 3. 情報共有確認他 4. 療育相談他
12月6日	全職員 (19)	大人1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
12月20日	全職員 (21)	児童1. 連絡事項 2. 療育相談 3. 討議事項 4. その他
1月10日	全職員 (22)	大人1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
1月24日	全職員 (21)	児童1. 連絡事項 2. 療育相談 3. 討議事項 4. その他
2月7日	全職員 (19)	大人1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
2月21日	全職員 (22)	児童1. 連絡事項 2. 療育相談 3. 討議事項 4. その他
3月6日	全職員 (22)	大人1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. 検討事項 4. 全体的な視点から
3月20日	全職員 (22)	児童1. 連絡事項 2. 療育相談 3. 討議事項 4. その他

② ケース会議

実施年月日	対象者・参加人数	内容
5月17日	全職員(21)	利用者さんのJOBについて 変更点 今後について
7月4日	全職員(18)	『Y.Sさん』について
7月19日	全職員(20)	利用者さんのJOBについて 振り返り
8月16日	全職員(22)	前期モニタリング
1月10日	全職員(22)	『Y.Sさん』について
2月7日	全職員(19)	後期モニタリング 次年度個別支援計画の作成
3月6日	全職員(22)	次年度のJOBメンバーについて
月 日	児童担当職員	ひと月に1回、療育相談の実施(年間11回)8月除く

【研修】

① 事業所内研修

実施年月日	対象者・参加人数	講師	内容
4月20日	全職員(23)	小野	DVD医療事故をなくせを見て グループ討議 発表
6月21日	全職員(23)	小池氏(地域作業所和楽)	メンタルヘルスと心の健康 予防と知ってほしいこと
9月20日	全職員(22)	小野	台風災害について
10月18日	全職員(21)	地域作業所和楽 利用者 管理者	利用者体験談 管理者から グループワーク
11月21日	全職員(29)	大森管理者	虐待防止に関する法人伝達研修

② 事業所外研修

実施年月日	研修名	場所	参加人数
4月14日	多様性時代の療育と教育の連携	君津市生涯学習交流センター	7
5月11日	自閉症スペクトラムの理解と支援	千葉県教育会館	9
5月30日	精神障がい当事者の方からのお話	富津市役所	13
5月22日	自閉症支援入門研修会	国立障害者リハビリテーションセンター	2
6月5日	虐待防止及び身体拘束廃止	千葉市民会館	2
6月18日	発達障害者の就労について 特性を知る	木更津市総合福祉会館	3
6月21日	企業と特別支援をつなぐセミナー	市原特別支援学校	2
6月22日	TTAP講習会	千葉市民会館	3
6月24日	日中活動支援部会	千葉市文化センター	2
6月27日	障害のある人もない人も共に暮らしやすい 千葉県づくり条例	富津市役所	1
6月28日	千葉県強度行動障害 支援者養成研修(基礎研修)	千葉県教育会館	2
7月1日	千葉県強度行動障害 支援者養成研修(基礎研修)	ふる里学舎	2
7月2日	千葉県相談支援従事者初任者研修※複数日受講	千葉県教育会館他	1
7月3日	知的障害支援者専門研修会	国立障害者リハビリテーションセンター	2
7月20日	特性に基づいた視覚的支援	千葉県教育会館	7
8月3日	発達障害の特性をふまえた支援の在り方を考える 研修	千葉県教育会館	1
9月28日	自閉症基礎研修	公津の杜 コミュニティーセンター	2
9月28日	当事者からのメッセージ ソルトの場合	千葉商工会議所	5
10月18日	法人合同研修	湊ひかり学園	22
10月26日	学齢期の支援 コミュニケーションに視点をあてて	千葉県教育会館	6
10月29日	障害者虐待防止・権利擁護研修 障害者虐待防止マネージャー研修	千葉県教育会館	1
10月31日	障害者虐待防止・権利擁護研修 管理者	千葉県教育会館	1
11月15日	職員のメンタルヘルス	千葉県自治会館	2
11月24日	発達障害臨床セミナー 防災対策	品川フロントビル	2
11月26日	心の状態を整えるセルフケア研修	千葉県社会福祉研修センター	3
11月24日	児童発達支援管理責任者基礎研修※複数日受講	千葉県教育会館他	1
11月30日	ぐうたら村 ツアー	山梨県北杜市	2
12月3日	千葉県強度行動障害 支援者養成研修(実践研修)	オークラ千葉ホテル	1
12月13日	支援スタッフ部会	市原市民会館	2
12月20日	チームビルディング研修	千葉県社会福祉協議会研修センター	1
12月21日	成人期の支援	千葉市文化センター	2
1月28日	会社や職場で出会う配慮を必要とする人への接し方	富津市役所	3
2月11日	映画鑑賞『みんなの学校』 講演地域で子供を見守る	外箕輪小学校	2

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 1 件

苦情の内容	対応状況
車両走行中車間を詰めてきた。信号待ちでピタッと後ろにつく。同じような状況を度々見ている。法人として安全運転の教育はどうなっているのか。	ドライブレコーダー確認。地域の方から運転マナーに対して苦情が入ったことと運転マナーの意識改革を職員全体に周知徹底した。

【地域との交流】

実施年月日	内容
4月 21日	みえく祭り『にこちゃん喫茶』出店
5月 4日	錦海亭『にこちゃん喫茶』出店
5月 19日	カラオケチャリティーコンサート『にこちゃん喫茶』出店
6月 30日	そらいろマルシェ『にこちゃん喫茶』出店
7月 21日	そらいろマルシェ『にこちゃん喫茶』出店
8月 24日	ふれあいポッチャ大会(児童) 音楽療法研究所発表会(児童)
9月 8日	蚤の市『にこちゃん喫茶』出店
10月 27日	そらいろマルシェ『にこちゃん喫茶』出店
11月 2日	富津市文化祭(児童作品展示)
11月 18日	和光バザール『にこちゃん喫茶』出店
11月 30日	和光保育園 くうたら村視察 職員2名参加
12月 22日	そらいろマルシェ『にこちゃん喫茶』出店

【ボランティア・実習生の受け入れ】

受入年月日	人数	団体名等
5月 30日	1	君津特別支援学校生徒1名(5/30~6/12) 職場実習
9月 18日	1	地域の方個人 サックス演奏
10月 17日	1	君津特別支援学校生徒1名(10/17~6/24) 職場実習
11月 18日	1	東邦大学(11/18~11/22) 介護体験

【主な出来事】

年月日	出来事
6月 1日	『望井の家』 使用開始
9月 9日	台風15号 被災
10月 23日	軽トラの整備
11月 13日	太陽のしずく 10周年記念を祝う会
3月 1日	新型コロナウイルス感染拡大防止として児童学校休校 ショップ活動時利用者はお店での買い物は自粛

太陽のしずく 決算

収支計算書

1. 収入

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
介護保険等事業収入	0	0	0	0.0%
障害福祉サービス事業収入	148,415,046	148,838,022	-422,976	81.4%
経常経費寄附金収入	205,000	175,000	30,000	0.1%
受取利息配当金収入	6,500	5,078	1,422	0.0%
その他の収入	1,975,000	1,953,805	21,195	1.1%
その他の施設整備等による収入	24,300	24,300	0	0.0%
拠点区分間繰入金収入	31,900,000	31,900,000	0	17.4%
収入合計	182,525,846	182,896,205	-370,359	100.0%

2. 支出

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
人件費支出	125,101,980	122,821,642	2,280,338	68.7%
事業費支出	19,889,719	19,004,371	885,348	10.6%
事務費支出	11,881,697	11,336,485	545,212	6.3%
その他の支出	1,520,000	1,468,476	51,524	0.8%
固定資産取得支出	952,450	938,380	14,070	0.5%
積立資産支出	8,300,000	8,300,000	0	4.6%
拠点区分間繰入金支出	14,880,000	14,880,000	0	8.3%
支出合計	182,525,846	178,749,354	3,776,492	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 4,146,851 円

主な購入品等

購入品	金額	科目	購入品	金額	科目
電気料金	1,459,297	水道光熱費	昼食代+おやつ代	6,494,394	給食費
水道料金	394,773	〃	車両リース料	1,161,773	賃借料
しずく別館等家賃	800,000	土地建物賃借料	軽トラ	494,700	車輛運搬具

固定資産

期首帳簿価額	39,051,429	うち国庫補助金等の額	2,037,518
当期増加額	5,337,489		0
当期減少額	0		0
当期減価償却額	1,919,281		266,545
期末帳簿価額	42,469,637		1,770,973
取得価額	62,694,812		9,546,600
減価償却累計額	20,225,175		7,775,627

分析

経常活動増減差額率	-4.11%
純資産比率	92.18%
職員1人当たりサービス活動収益	5,762,298
職員1人当たり経常活動増減差額	-240,209
サービス活動収益人件費率	83.03%
職員1人当たり人件費	4,784,286
職員1人当たり給与	4,044,451
正規職員1人当たり給与	4,088,381
契約職員1人当たり給与	3,574,343
正規職員比率	91.45%

サービス活動収益計	149,013,022
サービス活動外収益計	1,958,883
人件費	123,721,642
経常増減差額	-6,211,805
職員給与と支出計	104,589,502
(うち正規職員給与と支出)	96,690,204
(うち契約職員給与と支出)	7,899,298
年間平均職員数	25.86
年間平均正規職員数	23.65
年間平均契約職員数	2.21

1. 令和1年度総括

大きな出費がなく、平成25年度の事業開始から7年目にして初めて、他拠点区分から繰入を受けずに事業を実施することができました。

職員の勤務について、欠勤が出た場合のやりくりで苦慮することが幾度ありました。生活支援員が代わりに入るのですが、通院や日中一人で過ごしたいとの希望がたまにも出ることもあり、どうしても時間外労働が多くなってしまいます。10月から、鴨川ひかり学園の生活支援員が0.1人分兼務することになりましたが、正規職員は平均で年間4日しか有給休暇を取れませんでした。

2度の猛烈な台風到来により、3日から5日間、停電や電波障害に見舞われました。このことに対するこれといった対応策はなく、次年度以降への課題となりました。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：令和2年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	管理者	サビ管	生活支援員	世話人(夜勤)	世話人	事務員	計
配置基準	1	1	2.4	2.3			
職員数	1	1	5	6	5	1	17
常勤換算		0.3	2.95	3.125			

※ 生活支援員現員5のうち、サービス管理責任者、世話人、他事業所との兼務がそれぞれ1
夜勤者は、世話人換算分1.375人、夜間支援分0.825人

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代			
20代			
30代	1		1
40代	1	1	2
50代		3	3
60代	4	3	7
70代		3	3
80代		1	1
計	6	11	17

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	1	1	2
1年以上～2年未満		1	1
2年以上～3年未満	2	2	4
3年以上～5年未満		1	
5年以上～10年未満		4	4
10年以上～15年未満	1	1	2
15年以上～20年未満	1	1	2
20年以上	1		1
計	6	11	17

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士			
精神保健福祉士			
介護福祉士		1	1
介護支援専門員			
保育士			
看護師・准看護師			
管理栄養士・栄養士			
介護職員初任者研修	1	2	2
計	1	3	3

3. 入居者に関する事項（事業ごとに記載）

(1) 共同生活生活援助

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
定員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
延利用者数	259	274	266	274	275	266	274	266	273	270	257	271	3,225
利用率(%)	95.9	98.2	98.5	98.2	98.6	98.5	98.2	98.5	97.8	96.8	98.5	97.1	97.9

② 市町村別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
館山市		1	1	11.1
鴨川市	3	2	5	55.6
南房総市	2	1	3	33.3
計	5	4	9	100.0

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
31～40歳				0.0
41～50歳	3		3	37.5
51～60歳	1	2	3	37.5
61～70歳	1			0.0
71歳以上		2	2	25.0
計	5	4	8	100.0

入居者平均年齢 57.8歳

男性入居者平均年齢：50.2歳 最年少者 41歳 最年長者 61歳
女性入居者平均年齢：67.3歳 最年少者 54歳 最年長者 80歳

④ 障害支援区分別利用状況：令和2年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分3	1		1	11.1
区分4		2	2	22.2
区分5	2	1	3	33.3
区分6	2	1	3	33.3
計	5	4	9	100.0

平均障害支援区分 4.9

⑤ 入居・退去の状況

入居			退去		
男	女	計	男	女	計
		0			0

4. 令和1年度の重点課題の結果報告

(1) 利用者の体調管理を適切に行うとともに、インフルエンザ罹患防止に最善を尽くすこと。

- ・体温、血圧を毎日計り、体調の変化にすぐ気づけるようにしました。インフルエンザ予防として、ホーム帰宅時に手洗い、うがい、お茶を飲んでもらいました。また加湿器を使用し、湿度にも気を配りました。

(2) 施設の維持管理に努め、利用者に快適な生活環境を提供すること。

- ・台風被害でおくにあんの給湯器が故障した為、すぐに業者に依頼し設置しました。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【安全防災】

① 防災訓練

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日			27(ま)	24(お)								20・29	
訓練内容	避難		○	○								○	2
	救助												
	通報												
	消火											○	
消防署の立会										17(ま)			
消防器具設備点検				18						21			

* 台風被害の為、10月に予定していた防災訓練は中止しました。

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 1 件

発生日	事故等の状況
1月 9日	高齢入居者が夜中にホームの自室内で柱に左つま先をぶつけ、念のため翌日に通院しました。

③ ひやりはっと報告 発生件数 5 件

転倒3件、服薬準備間違い、外出時の道路横断

④ 災害事故等の発生状況 発生件数 1 件

台風15号でおくにあんの屋根瓦の一部が剥がれました。

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
入居者の生活のサポートということで、日常生活を事故なく健康に過ごせるようにすること。また、休日などは個々に沿ったサポートをすること。	衣食住・健康管理に関してのサポートはできました。ただ、余暇時間に対するサポートは、入居者各自の要望が違ふことと、職員数の関係で十分にはできませんでした。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食	
種類	人数	種類	人数
白米	9	軟菜	3

② 健康診断

日中活動事業所で実施しました。

③ 衛生管理

実施年月日	実施項目	実施結果	実施業者等
5月21日	おくにあん浄化槽法定検査	異常なし	千葉県環境財団
5月30日	おくにあん浄化槽清掃	異常なし	南房浄化槽サービス
	まるあんホーム浄化槽保守点検	異常なし	南房浄化槽サービス
9月26日	おくにあん浄化槽保守点検	異常なし	南房浄化槽サービス
10月4日	まるあんホーム浄化槽清掃	異常なし	南房浄化槽サービス
1月28日	2ホーム浄化槽保守点検	異常なし	南房浄化槽サービス

④ 行事

実施年月日	内容	場所
1月	初詣	安房神社

(2) 職員に関する事項

【会議】

支援会議

実施年月日	内容
毎週火曜日	入居者の生活の様子、困難な支援についての対応策検討、諸規程の改定、福祉制度改正他
5月28日	管理者、支援員、おくにあん世話人・夜勤者による困難な支援についての対応策検討他

【研修】

実施年月日	研修名	場所	参加人数
5月30日	安房グループホーム等連絡協議会	菜の花ホール	2
6月28日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	千葉市文化センター	1
7月1日	〃	ふる里学舎蔵波	1
7月31日	安房グループホーム等連絡協議会世話人研修	館山市コミュニティーセンター	2
8月28日	安房グループホーム等連絡協議会	館山市コミュニティーセンター	1
10月28日	法人合同研修（2回目）	富山ふれあいコミュニティーセンター	1
11月6日	障害者虐待防止・権利擁護専門研修	千葉県社会福祉センター	1
11月21日	安房グループホーム等連絡協議会	館山市コミュニティーセンター	1
12月18日	障害者虐待防止・権利擁護専門研修	千葉県教育会館	1
2月20日	安房グループホーム等連絡協議会	館山市コミュニティーセンター	1

(3) 全体に関する事項

【苦情の受付】

苦情（通報）の内容	対応状況
50代女性入居者の入浴支援を男性職員が行っていると、千葉県障害福祉事業課に匿名の電話が入る。	鴨川市福祉課の調査が入るも、事実は確認されなかったと回答する。
職員が高齢入居者を起こす際に、布団をはいだり、手を引っ張ったりしており、虐待ではないかと匿名の電話が南房総市に入る。	日中活動事業所に向かう時間が迫った入居者に急かされ、布団をはいで起こすことはありました。改善するとともに研修を実施しました。

【地域との交流】

地区のゴミ拾い、草取り、ドブ掃除に参加（職員のみ）

ひなたホームズ 決算

収支決算

1. 収入

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
障害福祉サービス等事業収入	40,860,000	40,769,340	90,660	98.4%
経常経費寄附金収入	0	6,000	-6,000	0.0%
受取利息配当金収入	936	936	0	0.0%
その他の収入	430,000	428,250	1,750	1.0%
その他の施設整備等による収入	241,062	241,062	0	0.6%
収入合計	41,531,998	41,445,588	86,410	100.0%

2. 支出

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
人件費支出	29,261,229	28,909,578	351,651	72.8%
事業費支出	4,358,769	3,846,955	511,814	9.7%
事務費支出	5,832,000	5,324,302	507,698	13.4%
その他の支出	480,000	465,029	14,971	1.2%
固定資産取得支出	600,000	145,800	454,200	0.4%
積立資産支出	1,000,000	1,000,000	0	2.5%
支出合計	41,531,998	39,691,664	1,840,334	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 1,753,924 円

主な購入品等

購 入 品	金 額	科 目	購 入 品	金 額	科 目
ガス料金	221,426	水道光熱費	水道料金	227,689	水道光熱費
電気料金	609,668	//	ガスぶろ給湯器	145,800	器具及び備品

固定資産

期首帳簿価額	6,250,439	うち国庫補助金等の額	1,383,563
当期増加額	145,800		
当期減少額			
当期減価償却額	1,933,287		353,250
期末帳簿価額	4,462,952		1,030,313
取得価額	11,477,980		2,826,000
減価償却累計額	7,015,028		1,795,687

分析

経常活動増減差額率	2.57%	サービス活動収益計	40,775,340
純資産比率	95.52%	サービス活動外収益計	429,186
職員1人当たりサービス活動収益	5,952,604	人件費	28,929,578
職員1人当たり経常活動増減差額	154,544	経常増減差額	1,058,625
サービス活動収益人件費率	70.95%	職員給与支出計	26,130,521
職員1人当たり人件費	4,223,296	(うち正規職員給与支出)	16,594,555
職員1人当たり給与	3,814,675	(うち契約職員給与支出)	9,535,966
正規職員1人当たり給与	5,268,113	年間平均職員数	6.85
契約職員1人当たり給与	2,577,288	年間平均正規職員数	3.15
正規職員比率	45.99%	年間平均契約職員数	3.70

1. 令和1年度総括

新規の利用者がそれほど増えない中でも、障がい福祉サービスを利用する方々に必要なサービス等利用計画（障害児支援利用計画）やモニタリングの作成業務に多くの時間を費やしました。特に事務量の負担については中々具体的な良作を打ち出すことが出来ずにはいたしましたが、法人内の人事異動で人員が確保されると改善傾向になりました。人が増えたことにより、無理の無い役割分担と目標設定の共有化を図ることが出来るようになり、業務の「質」と「量」のどちらかではなく、どちらも狙える環境が整いつつあり、来年度以降への手応えを感じる事が出来ました。

富津市委託の相談支援事業においては「そもそも計画に乗らない」「体制整備ができていない」などの基本的な課題に直面することが少なくありません。これに対応するため、富津市委託相談支援事業、富津市障害者総合支援協議会を通じ地域のベース作りの推進が欠かせません。本年度は市が令和2年度末までに設置予定の「基幹相談支援センター」「地域生活支援拠点」の各事業についての議論が熱を帯びた年度でもありました。委託事業所の責任において企画の根幹に関わりを持っています。また、引き続き市内の相談支援事業所を対象とした相談支援事業所連絡会も交流の場として緩やかに運営しています。

県より委託されている障害児等療育支援事業では、主に保育所・幼稚園・小学校等を巡回する施設支援指導事業が今年度も活発に事業展開しました。基本的なコンセプトは「支援者支援」となっており、巡回する機関、事業所を丸ごとエンパワメントする仕組みは、その費用対効果から考えても重要な事業であると認識しており、未来への投資となっていると思われれます。

相談支援センター天羽は富津市と法人内部における、障がい児・者に関わる総合相談の役割を担っており、この役割・機能を活用して法人と地域に貢献してきました。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：令和2年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	管理者	相談支援 専門員	その他必要に応じた職 務に従事する職員 【社会福祉士】	特別支援教育 療育アドバイザー (嘱託)	計
配置基準	1	1	-	-	2
職員数	1	4(兼務1含む)	1	1	6
常勤換算	-	3.8	-	-	3.8

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代	0	0	0
20代	0	0	0
30代	0	0	0
40代	2	2	4
50代	0	0	0
60代	0	1	1
70代	0	1	1
80代	0	0	0
計	2	4	6

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	0	0	0
1年以上～2年未満	0	1	0
2年以上～3年未満	0	1	1
3年以上～5年未満	0	1	1
5年以上～10年未満	0	0	2
10年以上～15年未満	1	0	1
15年以上～20年未満	1	1	1
20年以上	0	0	0
計	2	4	6

③ 資格取得状況（重複あり）

取得資格	男	女	計
社会福祉士	1	1	2
精神保健福祉士	1	0	1
介護福祉士	0	2	2
保育士	0	1	1
社会福祉主事任用資格	3	0	3
相談支援専門員	2	2	4
サービス管理責任者	3	1	4
各種教員免許	1	1	2
計	11	8	19

3. 利用者に関する事項

(1) 指定一般相談支援事業

① 地域移行支援事業 1件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
地域移行支援 計画書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

② 地域定着支援事業 実績なし

(2) 指定特定相談支援事業

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス等 利用計画	11	2	1	5	6	18	19	8	9	2	6	9	96
モニタリング	10	17	11	19	19	16	23	21	20	32	46	42	276
合計	21	19	12	24	25	34	42	29	29	34	52	51	372

② 市町村別契約状況：平成31年4月1日～令和2年3月31日まで

市町村名	男	女	計	%	<② 市町村別利用状況について> 令和1年度登録人数 217人
南房総市	8	3	11	5.1	
館山市	8	4	12	5.5	

鴨川市	26	8	34	15.7
富津市	62	29	91	41.9
君津市	10	4	14	6.5
浦安市	0	1	1	0.5
鎌ヶ谷市	2	0	2	0.9
木更津市	4	4	8	3.7
鋸南町	2	1	3	1.4
袖ヶ浦市	0	1	1	0.5
千葉市	6	4	10	4.6
柏市	1	0	1	0.5
習志野市	1	1	2	0.9
四街道市	4	1	5	2.3
市川市	3	0	3	1.4
佐倉市	2	0	2	0.9
八街市	1	0	1	0.5
市原市	1	0	1	0.5
松戸市	2	0	2	0.9
東京都	1	1	2	0.9
一宮町	2	0	2	0.9
芝山町	0	1	1	0.5
船橋市	0	1	1	0.5
御宿町	1	0	1	0.5
いすみ市	2	0	2	0.9
山武市	1	0	1	0.5
成田市	1	0	1	0.5
横須賀市	1	1	2	0.9
計	152	65	217	100.0

令和1年度利用人数
(サービス等利用計画書、モニタリング) 188人
令和1年度計画相談実施件数
サービス等利用計画(新規) 5件
サービス等利用計画(継続) 91件
モニタリング 276件
計 372件

<③ 年齢別利用状況について H31.4.1~R2.3.31 >

利用者平均年齢 44.4歳 最年長者 80歳 最年少者 19歳
男性利用者平均年齢 42.9歳 最年長者 74歳 最年少者 19歳
女性利用者平均年齢 47.6歳 最年長者 80歳 最年少者 20歳

<④各事業所利用状況について>

豊岡光生園
(生活介護、施設入所支援、※1短期入所)
計画相談契約者数 42名
令和1年度実施計画相談人数 42名
計画書作成、モニタリング 42件
湊ひかり学園
(生活生活介護、日中一時、地域活動支援センターⅡ型)
計画相談契約者数 34名
令和2年度実施計画相談人数 31名
計画書作成、モニタリング 76件

③ 年齢別契約状況：平成31年4月1日～

令和2年3月31日まで

年代	男	女	計	%
10代	1	0	1	0.5
20~29歳	35	7	42	19.4
30~39歳	29	15	44	20.3
40~49歳	29	12	41	18.9
50~59歳	37	16	53	24.4
60~64歳	14	7	21	9.7
65~74歳	7	5	12	5.5
75歳以上	0	3	3	1.4
計	152	65	217	100.0

鴨川ひかり学園、ひなたホームズ
(生活介護、日中一時支援、共同生活援助)

計画相談契約者数 41名
令和1年度実施計画相談人数 41名
計画書作成、モニタリング 73件

太陽のしずく、ケアホームCOCO

(生活介護、日中一時支援、共同生活援助)
計画相談契約者数 40名
令和1年度実施計画相談人数 40名
計画書作成、モニタリング 75件

富津市委託計画相談

計画相談契約者数 51名
令和1年度実施計画相談人数 51名
計画書作成、モニタリング 91件

その他計画相談(法人外、富津市外)

計画相談契約者数 9名
令和1年度実施計画相談人数 9名
計画書作成、モニタリング 15件

※1短期入所利用者は含まず。

④ 各事業所契約状況：平成31年4月1日～

令和2年3月31日まで

事業所名	男	女	計	%
豊岡光生園 (生活介護のみ、 短期入所のみ含む)	35	7	42	19.4
湊ひかり学園 (地活含む)	25	9	34	27.4
しずく/GH (生活介護のみ、 短期入所のみ含む)	25	15	40	32.3
鴨川ひかり学園 (日中一時含む)	29	12	41	33.1
富津市依頼	33	18	51	41.1
その他依頼	4	5	9	7.3
計	151	66	217	100.0

(3) 指定障害児相談支援事業

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
障害児支援利用計画	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	5
モニタリング	3	3	4	2	3	2	2	4	3	4	3	3	36
合計	4	3	4	2	4	3	4	4	4	4	4	3	43

② 市町村別利用状況：平成31年4月1日～令和2年3月31日まで

市町村名	男	女	計	%
富津市	24	8	32	91.4
君津市	1	0	1	2.9
木更津市	2	0	2	5.7
計	27	8	35	100.0

令和1年度登録人数 35人
 令和1年度利用人数 (サービス等利用計画書、モニタリング) 25人
 令和1年度計画相談実施件数
 サービス等利用計画(新規) 5件
 サービス等利用計画(継続) 0件
 モニタリング 38件
 計 43件

③ 年齢別利用状況：令和2年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
未就学	4	2	6	5.9
小学校(小等部)	4	15	19	64.7
中学校(中等部)	5	0	5	11.8
高校(高等部)	3	2	5	17.6
計	16	19	35	100.0

未就学の主なサービス・・・児童発達支援
 小等部～高等部の主なサービス・・・放課後等デイサービス、短期入所

利用者平均年齢：10.3歳 最年長者18歳 最年少者2歳
 男性利用者平均年齢：10.2歳 最年長者18歳 最年少者2歳
 女性利用者平均年齢：10.9歳 最年長者17歳 最年少者5歳

(4) 相談支援事業(富津市委託)

●対応実人数 障がい者：33人 障害児：29人

① 相談支援を利用している障がい者等の年間人数

		身体障がい	重症心身障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	難病等患者	*その他	延べ人数
障がい者	男性	10	0	38	28	27	0	0	0	103
	女性	10	0	23	6	2	0	0	0	41
障がい児	男性	0	0	27	0	13	0	0	40	80
	女性	0	0	17	0	1	0	0	20	38
計		20	0	105	34	43	0	0	60	262

*その他の内容・・・障がい者手帳等未取得

② 相談受理状況

	本人	家族	*その他	計
件数	478	372	840	1690

*その他の内容・・・障害福祉サービス事業所、行政機関、関係機関(教育・子育て・就労等)

③ 支援方法

	訪問(自宅)	訪問(施設)	来所	同行	電話	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
件数	44	26	100	43	196	497	46	519	219	1690

*その他の内容・・・関係機関との連絡調整、複合ニーズのケース検討・事前打ち合わせ等、総合支援協議会関係

④ 支援内容

	福祉サービスの利用等	障がいや病状の理解	健康医療	不安の解消 情緒安定	保育教育	家族関係 人間関係	家計 経済	生活技術	就労
件数	262	33	99	136	141	30	5	142	116
	社会参加 余暇活動	権利擁護	*その他	計					
件数	99	21	606	1690					

*その他の内容・・・障がい福祉と他領域との体制整備に関する内容、総合支援協議会関係

(5) 障害児等療育支援事業（千葉県委託）

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
訪問療育相談支援事業		0	0	0	0	0
訪問療育支援事業		0	0	0	0	0
外来療育相談支援事業		0	0	0	0	0
外来療育支援事業	個別	0	0	0	0	0
	集団	0	0	0	0	0
*施設支援指導事業	4h未満	7	4	4	6	21
	4h以上	18	15	15	16	64
合計		25	19	19	22	85

*学校への訪問を含む

(6) 障害児等療育支援事業（千葉市委託）

千葉市在住の方対象の事業という性格から、利用実績はありません。

(7) 障害者総合支援協議会（富津市事務局一部委託）

① 連絡調整会議

活動日	内容・取り組み
5月15日	部会全体会後、顔合わせ
7月25日	各部会の活動状況について
10月10日	各部会の活動状況について
12月6日	各部会の活動状況について
2月4日	各部会の活動状況について

4. 令和1年度の重点課題の結果報告

- (1) 障害者総合支援協議会の実践を元に、基幹相談支援センター事業と地域生活支援拠点事業の展開について、行政とともにその役割やあり方について検討を重ねます。

地域生活支援拠点事業については、年度の後半を中心に行政とともにワーキンググループを結成し具体的な検討に入りました。基幹相談支援センター事業は特に予算確保と求められる役割について、行政と意見交換をしました。

- (2) 相談支援専門員の質の向上を推進するとともに、役割分担によって担当することになった業務の責任を明確にし、PDCAで振り返れるようにします。

職員会議（ケース会議）において各担当のケースを共有し、互いに毎月の振り返り等を行いました。

- (3) 計画的なサービス等利用計画・障害児支援計画の作成・更新

職員の増員に伴い、プラン作成とそれに付随する事務作業の見直しを行いました。役割分担と目標設定を明確にしたことでお互いのコミュニケーションが増え、結果として増収に繋がりました。

- (4) 法人内事業所のネットワークの強化、法人本部・各事業所機能強化への貢献

具体的な動きとして、法人内各事業所へ「虐待防止伝達研修」を実施しました。

5. 具体的取り組みの結果報告

- (1) 利用者に関する事項

取り組み	結果報告
多課題ケースへの積極的関与 サービス調整がその主業務ではありますが、利用者、家族、関係性、機関と地域理解の機会であると捉えます。	作成されるサービス等利用計画・障害児支援利用計画の内容に更に変化が見られ、説明する力、アセスメントの向上、想像力、共感力、協調力等が鍛えられています。ニードの捉え方もその可能性が増えています。

取り組み	結果報告
利用者本人の可能性を奪わない配慮の模索 サービス調整を利用者本人やその他環境の状況にマッチングさせることに最大の配慮を図ります。	過不足ないサービス調整と提供の重要性について、更に意識の向上が見られました。また、「状況は常に変化する」ということもケースを通じて実感が深まりました。その結果、「モニタリング」の重要性の再確認ができました。

(2) 職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
職員会議（ケース会議）の定例化・充実化 職員全員が集まる機会を確保し、状況、情報の共有を図りました。	グループでケースを振り返る機会が出来たことで、利用者支援、家族支援、地域支援等を多角的に見直すことができ、相談援助の質の向上に向かう道を実感することができました。まとめる技術の向上が見られました。 互いの価値観を知り、働く集団、仲間としての労いの感情の醸成が進みました。

取り組み	結果報告
役割分担の確認 請求事務関係を中心とし、ランニング業務の優先順位づけについて検討しました。	計画相談会議を新たに新設し、目標設定と結果を確認しながら業務にあたりました。

【会議】

① 職員会議

実施年月日	参加人数	内容
4月23日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
5月20日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
6月3日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
7月8日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
8月9日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
9月 - 日		中止
10月22日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
11月4日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
12月2日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
1月13日	5	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
2月24日	5	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
3月20日	5	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談

【研修】

① 研修講師

実施月日	研修名（内容）	場所	参加人数
8月5日	千葉県相談支援従事者初任者研修	千葉県教育会館新館	1
8月6日	千葉県相談支援従事者初任者研修	千葉県教育会館新館	1
8月8日	障害者虐待防止・権利擁護支援者研修（国研修） （演習講師）	国際障害者リハビリテーションセンター	1
8月11日	NPOラフト研修 （講師）	船橋市中央公民館	1
10月18日	法人合同研修 （ファシリテーター）	湊ひかり学園	1
10月24日	虐待防止伝達研修（国研修） （法人内研修）	三芳光陽園	1
10月28日	法人合同研修 （ファシリテーター）	富山ふれあいコミュニティセンター	1
11月4日	社会福祉士会振興センター研修報告 （事業所内研修）	相談支援センター天羽	1
11月4日	障害者虐待防止研修（国研修） （法人内研修）	相談支援センター天羽	1
11月4日	障害者虐待防止研修（国研修） （法人内研修）	湊ひかり学園	1
11月12日	虐待防止伝達研修（国研修） （法人内研修）	豊岡光生園	1
11月12月	虐待防止伝達研修（国研修） （法人内研修）	鴨川ひかり学園	1
11月21日	虐待防止伝達研修（国研修） （法人内研修）	太陽のしずく	1

11月26日	第5回千葉県児童家庭支援センター大会研修 (パネリスト)	富津市役所	1
1月28日	権利擁護部会勉強会 あったかふつつエンジョイトーク	富津市役所	1
2月11日	SW3団体合同研修	千葉県弁護士会館	1
3月6日	東京家政実習生講話(講師)	豊岡光生園	1

② 研修参加状況

実施年月日	研修名	場所	参加人数
5月2日	意思決定支援研修(SDM)	神奈川県民サポートセンター	1
5月6日	意思決定支援研修(SDM)	藤沢市商工会議所 ミナパーク	1
5月10日	意思決定支援研修(SDM)	藤沢市商工会議所 ミナパーク	1
5月11日	意思決定支援研修(SDM)	藤沢市商工会議所 ミナパーク	1
5月12日	意思決定支援研修(SDM)	藤沢市商工会議所 ミナパーク	1
5月28日	和楽研修会	富津市役所	1
5月30日	平成31年度みんなで楽しいまち富津勉強会 「精神障害当事者の方からのお話」	富津市役所	2
6月1日	日本社会福祉士会茨城大会	つくば国際会議場	1
6月2日	日本社会福祉士会茨城大会	つくば国際会議場	1
6月27日	平成31年度権利擁護部会勉強会 「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例について」	富津市役所	1
6月28日	強度行動障害研修 支援者養成研修	ふる里学舎	1
7月1日	強度行動障害研修 支援者養成研修	ふる里学舎	1
7月19日	2019福祉型専攻科・学びの作業所の交流会	福祉型専攻科シャンティーツくば	1
7月20日	2019福祉型専攻科・学びの作業所の交流会	福祉型専攻科シャンティーツくば	1
7月23日	あわ医療ねっと例会	安房医療福祉専門学校	1
7月26日	平成31年度権利擁護部会勉強会 「障害当事者の方からのお話」	富津市役所	2
8月2日	中核地域生活支援センター大会in2019	千葉県教育会館	1
8月11日	NPOラフト研修	船橋市中央公民館	1
8月24日	障害者総合支援協議会 子ども部会スキルアップ講座	富津市役所	2
9月2日	社会福祉法人等が経営する社会福祉施設事業所職員向け国内合宿研修会	ホテルルポール麹(千代田区)	1
9月3日	社会福祉法人等が経営する社会福祉施設事業所職員向け国内合宿研修会	ホテルルポール麹(千代田区)	1
9月4日	社会福祉法人等が経営する社会福祉施設事業所職員向け国内合宿研修会	ホテルルポール麹(千代田区)	1
9月5日	社会福祉法人等が経営する社会福祉施設事業所職員向け国内合宿研修会	ホテルルポール麹(千代田区)	1
9月6日	社会福祉法人等が経営する社会福祉施設事業所職員向け国内合宿研修会	ホテルルポール麹(千代田区)	4
9月7日	臨時経営会議・運営管理	太陽のしずく	1
10月2日	千葉県相談支援従事者現任研修	千葉県教育会館大ホール	1
10月5日	家族・施設という闇を暴く(上野千鶴子)	埼玉会館小ホール	1
10月10日	千葉県相談支援従事者現任研修	千葉県教育会館大ホール	1
10月11日	千葉県相談支援従事者現任研修	千葉県教育会館大ホール	1
10月18日	法人合同研修	湊ひかり学園	3
10月22日	臨時経営会議・運営管理	太陽のしずく	1
10月26日	千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修	千葉県経営者会館	1
10月27日	千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修	千葉県経営者会館	1
10月30日	エール第2回地域連携会議	木更津市民総合福祉会館	1
11月4日	社会福祉士会振興センター研修報告 (事業所研修)	相談支援センター天羽	3
11月8日	君津地区GH連絡協議会	君津保健所	2
11月4日	社会福祉士会振興センター研修報告 (事業所内研修)	相談支援センター天羽	3
11月4日	障害者虐待防止研修(国研修) (法人内研修)	相談支援センター天羽	3

11月26日	第5回千葉県児童家庭支援センター大会研修	市役所	1
11月30日	全国相談支援ネットワーク研修	セミナーハウス クロス・ウエブ付中	1
12月7日	千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修	幕張メッセ国際会議場	1
12月8日	千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修	幕張メッセ国際会議場	1
12月13日	千葉県相談支援従事者専門コース別研修	千葉市文化センター	2
12月23日	千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修	幕張メッセ国際会議場	1
1月22日	公認心理士現任者研修	ベルサール飯田橋ファースト（文京区）	1
1月23日	公認心理士現任者研修	ベルサール飯田橋ファースト（文京区）	1
1月24日	公認心理士現任者研修	ベルサール飯田橋ファースト（文京区）	1
1月25日	公認心理士現任者研修	ベルサール飯田橋ファースト（文京区）	1
1月28日	権利擁護部会勉強会 あったかふつつエンジョイトーク	富津市役所	3
2月1日	社会福祉士会君津地区地域集会	湊ひかり学園	2
2月6日	エール地域連携会議	木更津市民総合福祉会館	3
2月8日	医療的ケア児コーディネーター研修	千葉リハビリテーションセンター	2
2月10日	依存症支援者研修	蘇我コミュニティセンター	1
2月11日	SW3団体合同研修	千葉県弁護士会館	1
2月17日	強度行動障害研修	ホテルポートプラザ千葉	1
2月18日	強度行動障害研修	ホテルポートプラザ千葉	1
2月8日	医療的ケア児コーディネーター養成研修	千葉リハビリテーションセンター	2
2月9日	医療的ケア児コーディネーター養成研修	千葉リハビリテーションセンター	2
2月11日	医療的ケア児コーディネーター養成研修	千葉リハビリテーションセンター	3
2月14日	医療的ケア児コーディネーター養成研修	千葉リハビリテーションセンター	3

【その他】

・書籍の執筆

『Gノート』市河茂樹・編著 羊土社 一部執筆

・非常勤講師

東京家政大学 『保育実習指導Ⅰ』

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 0 件

あおいそら 決算

収支計算書

1. 収入

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
障害福祉サービス事業収入	0	0	0	0.0%
借入金利息補助金収入	0	0	0	0.0%
経常経費寄附金収入	0	0	0	0.0%
受取利息配当金収入	50	13	37	0.0%
その他の収入	0	0	0	0.0%
その他の施設整備等による収入	15,000	0	15,000	0.0%
積立資産取崩収入	0	0	0	0.0%
拠点区分間繰入金収入	32,690,000	32,690,000	0	100.0%
収入合計	32,705,050	32,690,013	15,037	100.0%

2. 支出

(単位 円)

科目名	本年度予算額	本年度決算額	差異	比率
人件費支出	0	0	0	0.0%
事業費支出	283,660	245,939	37,721	0.8%
事務費支出	6,691,390	6,591,960	99,430	20.6%
支払利息支出	0	0	0	0.0%
その他の支出	0	0	0	0.0%
固定資産取得支出	3,480,000	2,948,820	531,180	9.2%
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	0.0%
その他の施設整備による支出	60,000	0	60,000	0.0%
積立資産支出	22,190,000	22,190,000	0	69.4%
拠点区分間繰入金支出	0	0	0	0.0%
支出合計	32,705,050	31,976,719	728,331	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 713,294 円

主な購入品等

購入品	金額	科目	購入品	金額	科目
電気料金	76,135	水道光熱費	改修工事手付金	4,987,400	修繕費
水道料金	22,792	〃	スパイド	847,160	車輛運搬具
建物家賃	1,320,000	土地建物賃借料	ゼレナ	1,479,290	車輛運搬具

固定資産

期首帳簿価額	0	うち国庫補助金等の額	0
当期増加額	2,326,450		0
当期減少額	0		0
当期減価償却額	132,233		0
期末帳簿価額	2,194,217		0
取得価額	2,326,450		0
減価償却累計額	132,233		0

分析

経常活動増減差額率	
純資産比率	
職員1人当たりサービス活動収益	
職員1人当たり経常活動増減差額	
サービス活動収益人件費率	
職員1人当たり人件費	
職員1人当たり給与	
正規職員1人当たり給与	
契約職員1人当たり給与	
正規職員比率	

サービス活動収益計	0
サービス活動外収益計	13
人件費	0
経常増減差額	-6,970,119
職員給与と支出計	0
(うち正規職員給与と支出)	0
(うち契約職員給与と支出)	0
年間平均職員数	0.00
年間平均正規職員数	0.00
年間平均契約職員数	0.00